

### 工事成績採点の考査項目別運用表

主任監督員/工事監督員

[記入方法] 該当する項目の にレマークを記入する。						
考査項目	細 別	a	b	c	d	e
1. 施工体制	施工体制一般		施工体制が適切である	他の事項に該当しない	施工体制がやや不備である	施工体制が不備である
	<input type="checkbox"/>	<p>[評価対象項目]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 作業分担の範囲が施工体制台帳、施工体系図及び施工計画書で確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事カルテの登録は、監督職員の確認を受けた上で、受注時、登録内容の変更時、完成時にはそれぞれ10日以内に、訂正時には速やかに行われている。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 社内検査では、社内検査員及び資格(実務経験10年以上を有する1級土木施工管理技士又は技術士で、当該工事に従事していないこと)が確認でき、社内検査の時期・検査項目が適切で、工事全般にわたり、よく把握されている。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 建設業退職金共済組合に加入し、証紙の購入・配布が適切に行われていることが共済証紙受払簿等により適切に把握されている。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工体制台帳、施工体系図が整備され、現場と一致している。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事規模に応じた人員、船舶、機械配置の施工となっている。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 建設業許可票、労災保険成立票、建退共標識、施工体系図等が適正に掲示されている。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 緊急指示等に対する対応が速やかである。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工体制一般について、指摘事項がなかった。または、指摘事項に対する改善が速やかに実施された。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他(理由: _____ )</li> </ul>				<input type="checkbox"/> 施工体制が不備であり、監督職員から文書により改善指示を行った。  上記該当事項があれば・・・ e
		<p>注)ここでいう社内検査員は自社の社員に限らず、請負人の責任において社外の者(社内検査員の資格を有すること)に任命することができるが、責任の所在を明らかにするため、書面により契約されたものとする。</p>				
		<p>_____ / _____ = _____</p>				
		該当項目が 80%以上…………… b 該当項目が 60%以上80%未満…………… c 該当項目が 60%未満…………… d	<p>当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の評価項目は削除する。                  削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)で評価する。                  評価値( %) = ( )評価数 / ( )対象評価項目数。                  なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合にはc評価とする。</p>			

工事成績採点の審査項目別運用表

主任監督員/工事監督員

[記入方法] 該当する項目の にマークを記入する。

審査項目	細 別	a	b	c	d	e
1. 施工体制	配置技術者  (現場代理人等)  <input type="checkbox"/>	技術者が適切に配置されている	技術者がほぼ適切に配置されている	他の事項に該当しない	技術者の配置がやや不備である	技術者の配置が不備である
		<p>[評価対象項目]</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場代理人として、工事全体の把握ができています。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場代理人として、監督員との連絡調整を書面で行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 書類整理、資料整理が適切に処理されている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工に先立ち、創意工夫または提案をもって工事を進めている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 契約書、設計図書、指針等を良く理解し、現場に反映して工事を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設計図書の照査が十分で現場との相違があった場合は適切に対応している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 作業環境、気象、地質条件等の困難克服に努めている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 下請の施工体制、施工状況を把握し、部下等共によく指導している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 主任技術者又は、監理技術者として技術的判断に優れ、良好な施工に努めた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 作業主任者を選任し適正に配置している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事内容を理解したうえで現場での臨機の対応ができています。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 配置技術者について、指摘事項がなかった。または、指摘事項に対する改善が速やかに実施された。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 港湾工事等潜水作業従事者を適正に配置している。(港湾・海岸工事のみ適用)</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 港湾工事等海上起重作業船団長を適正に配置している。(港湾・海岸工事のみ適用)</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他(理由: _____ )</p>				<p><input type="checkbox"/> 現場代理人等の技術者配置が不備で、監督職員から文書により改善指示を行った。</p> <p><input type="checkbox"/> 専門技術者が配置されていない。</p> <p>1項目でも該当あれば・・・ d</p> <p>2項目該当…………… e</p>
		<p>該当項目が 90%以上…………… a</p> <p>該当項目が 80%以上90%未満…………… b</p> <p>該当項目が 60%以上80%未満…………… c</p> <p>該当項目が 60%未満…………… d</p>	<p style="text-align: center;"> <input type="text"/> / <input type="text"/> = <input type="text"/> </p>		<p>当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の評価項目は削除する。                  削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)で評価する。                  評価値( %) = ( )評価数 / ( )対象評価項目数                  なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>	

工事成績採点の審査項目別運用表

主任監督員/工事監督員

[記入方法] 該当する項目の にレマークを記入する。

審査項目	細 別	a	b	c	d	e
2. 施工状況	施工管理		施工管理が適切である	他の事項に該当しない	施工管理がやや不備である	施工管理が不備である
		<p>[評価対象項目]</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 契約約款18条第1項第1号から5号に基づく設計図書の照査を行い、監督員の確認を受けて施工を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工計画書と現場施工方法が一致している。(施工計画書の施工方法の記載が省略されている場合は、一般的な施工方法と、現場施工が一致している。)</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工計画書と現場の施工体制等が一致している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工計画に変更があった場合、施工前に監督員と打合わせのうえ訂正されている。軽微な変更も打合簿等で処理されている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工計画書の内容が設計図書の内容及び現場条件を反映したものである。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事材料の使用及び調達計画が十分なされ、管理されている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 品質確保のための対策がみられる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 日常の出来形管理が適時、的確に行われている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 日常の品質管理が適時、的確に行われている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場内での整理整頓が日常的になされている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 使用材料等の品質保証書等または工事記録写真等が適切に整理されている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場でのイメージアップに積極的に取り組んでいる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 立会確認、段階確認の手続きが適宜、的確になされている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 履行報告、材料受入検査、試験成績結果報告、打合せ記録簿等工事記録の整備が適時、的確になされている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 建設廃棄物、リサイクルへの取り組みが適切になされている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 一般廃棄物(飲料空き缶、弁当がら等)の整理整頓が日常的に行われている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事全体で使用機械、車両等で低騒音型機械を使用している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事全体で使用機械、車両等で排出ガス対策機械を使用している。 <input type="text"/> / <input type="text"/> = <input type="text"/></p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工管理について、指摘事項がなかった。または、指摘事項に対する改善が速やかに実施された。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他(理由: <input type="text"/>)</p>				<p><input type="checkbox"/> 設計図書と整合しない箇所があり、文書により改造請求を行った。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工計画書が工事着手前に提出されていない。</p> <p><input type="checkbox"/> 定められた工事材料の検査義務を怠り、破壊検査を行った。</p> <p><input type="checkbox"/> 契約図書に基づく施工上の義務につき、監督職員から文書により改善指示を行った。</p> <p>1項目でも該当あれば… d</p> <p>2項目該当… e</p>
		<p>当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の評価項目は削除する。                  削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)で評価する。                  評価値(%) = ( ) 評価数 / ( ) 対象評価項目数。                  なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p> <p>該当項目が 80%以上…………… b                  該当項目が 60%以上80%未満…………… c                  該当項目が 60%未満…………… d</p>				

工事成績採点の審査項目別運用表

主任監督員/工事監督員

[記入方法] 該当する項目の にマークを記入する。

審査項目	細 別	a	b	c	d	e
2. 施工状況	・ 工程管理	工程管理が適切である	工程管理がほぼ適切である	他の事項に該当しない	工程管理がやや不備である	工程管理が不備である
	<div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin-bottom: 10px;"></div> <p>[評価対象項目]</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> フォローアップ等を実施し、工程の管理を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時間制限・片側交互通行等の各種制約があるにもかかわらず、スムーズな作業が行われている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場条件変更への対応が積極的に処理が早く、また地元調整を積極的に行い円滑な工事進捗を行った。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工程表の内容が検討され、充実している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 地元への工程説明が行われ、地元意見を工程の管理に反映させている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 夜間や休日の作業が少なく、余裕をもって工期内に完成した。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 当初計画に対して適切な見直しにより工期の短縮が図られている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場での工程管理を詳細工程表やパソコン等を用いて、日常的に把握している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 臨機に依じて的確な工程見直しが行われている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工程表の見直し時期が適切である。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事の進捗状況の定期報告が所定の期日までに適正に行われている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 別途併行工事との工程の調整が良好である。(併行工事のある場合)</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工程管理について、指摘事項がなかった。または、指摘事項に対する改善が速やかに実施された。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他(理由: _____ )</p>					<p><input type="checkbox"/> 請負者の責により工期内に工事を完成させなかった。(但し、改善指示による場合を除く)</p> <p>上記該当あれば・・・ e</p> <p><input type="checkbox"/> 自主的な工程管理がなされず、監督職員から文書により改善指示を行った。</p> <p>上記該当あれば・・・ d</p>
		<p>該当項目が 90% 以上 ..... a</p> <p>該当項目が 80% 以上 90% 未満 ..... b</p> <p>該当項目が 60% 以上 80% 未満 ..... c</p> <p>該当項目が 60% 未満 ..... d</p>			<div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 20px; display: inline-block;"></div> / <div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 20px; display: inline-block;"></div> = <div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 20px; display: inline-block;"></div>	<p>当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の評価項目は削除する。                  削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)で評価する。                  評価値(%) = ( ) 評価数 / ( ) 対象評価項目数。                  なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>

### 工事成績採点の考査項目別運用表

主任監督員/工事監督員

[記入方法] 該当する項目の にレマークを記入する。

考査項目	細 別	a	b	c	d	e
2. 施工状況	安全対策	安全対策を適切に行った	安全対策をほぼ適切に行った	他の事項に該当しない	安全対策がやや不備であった	安全対策が不備であった
	<div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin-bottom: 10px;"></div> <p>[評価対象項目]</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 災害防止(工事安全)協議会等を設置し、定期的に活動し、記録が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 店社パトロールを定期的の実施し、記録が整備されている。(労働安全衛生法により店社安全衛生管理者の選任が義務付けられている工事のみ適用)</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 各種安全パトロールで指摘を受けなかった。または、指摘を受けた事項について、速やかに改善を図り、かつ関係者に是正報告している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 安全教育・訓練等を4時間/月以上適時、的確に実施し、記録が整備され、かつ創意工夫をしている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 安全パトロール、TBM(ツールボックスミーティング)、KY(危険予知活動)等を実施し記録を整備している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 新規入場者教育を実施し、実施内容に現場の特性が十分反映され、記録が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 安全管理の臨機の措置を行った。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 過積載防止に積極的に取り組んでいる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 使用機械、車両等の点検整備等がなされ、管理されている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 重機操作に際して、誘導員配置や重機と人の行動範囲の分離措置がなされている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 山留め、仮締切等について、設置後の点検及び管理がチェックリスト等を用い実施されている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 足場や支保工について、組立完了時や使用中の点検及び管理がチェックリスト等を用いて実施されている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事現場における保安設備等の整備・設置・管理が的確であり、よく整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 安全対策について、指摘事項がなかった。または、指摘事項に対する改善が速やかに実施された。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他(理由: _____ )</p>					<p><input type="checkbox"/> 安全対策の不備により重大な災害等を受けた。</p> <p>上記該当あれば・・・ e</p> <p><input type="checkbox"/> 安全管理に関する現場管理または防災体制が不適切であった。</p> <p>上記該当あれば・・・ d</p>
					<div style="border: 1px solid black; width: 40px; height: 20px; display: inline-block;"></div> / <div style="border: 1px solid black; width: 40px; height: 20px; display: inline-block;"></div> = <div style="border: 1px solid black; width: 40px; height: 20px; display: inline-block;"></div>	
		<p>該当項目が 90% 以上…………… a</p> <p>該当項目が 80% 以上 90% 未満…………… b</p> <p>該当項目が 60% 以上 80% 未満…………… c</p> <p>該当項目が 60% 未満…………… d</p>	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>当該「評定対象項目」のうち、評価対象外の評価項目は削除する。                      削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)で評価する。                      評価値(%) = ( ) 評価数 / ( ) 対象評価項目数。</p> </div>			

工事成績採点の審査項目別運用表

主任監督員/工事監督員

[記入方法] 該当する項目の にレマークを記入する。

審査項目	細 別	a	b	c	d	e	
2. 施工状況	対外関係	対外関係が適切であった	対外関係がほぼ適切であった	他の事項に該当しない	対外関係がやや不備であった	対外関係が不備であった	
	<div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin-bottom: 10px;"></div> <p>[評価対象項目]</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事施工にあたり関係官公庁等の関係機関と調整し、トラブルの発生がない。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事施工にあたり、地元との適切な調整を行った。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 関係機関や地元等との調整協議の打合せ記録が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 苦情に対する的確に対応し、良好な対外関係であった。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 積極的な地元対策を実施し、第三者からの苦情がなかった、また苦情によるトラブルが少なかった。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 関連工事との調整を行い、関連工事を含む工事全体の円滑な進捗に寄与している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 対外関係について、指摘事項がなかった。または、指摘事項に対する改善が速やかに実施された。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 (理由: _____ )</p>					<p>関連工事との調整に関して、発注者の指示に従わなかったため、関連工事を含む工事全体の進捗に支障が生じた。</p> <p>上記該当あれば・・・ e</p> <p><input type="checkbox"/> 請負者の対応による苦情が多い、また対応が悪くトラブルがあった。</p> <p><input type="checkbox"/> 関係法令に違反する恐れがあったため、監督職員から文書により指示を行った。</p> <p>上記該当あれば・・・ d</p>	
		<p>該当項目が 90% 以上…………… a</p> <p>該当項目が 80% 以上 90% 未満…………… b</p> <p>該当項目が 60% 以上 80% 未満…………… c</p> <p>該当項目が 60% 未満…………… d</p>	<div style="border: 1px solid black; width: 40px; height: 20px; display: inline-block;"></div> / <div style="border: 1px solid black; width: 40px; height: 20px; display: inline-block;"></div> = <div style="border: 1px solid black; width: 40px; height: 20px; display: inline-block;"></div>				<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; font-size: small;">                     当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の評価項目は削除する。                      削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)で評価する。                      評価値(%) = ( ) 評価数 / ( ) 対象評価項目数。                      なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。                 </div>

### 工事成績採点の考査項目別運用表

主任監督員/工事監督員

[記入方法] 該当する項目の にマークを記入する。

考査項目	細 別	a	b	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ	出来形 一般工事	<input type="checkbox"/> 出来形が、測定項目、測定基準及び規格値を満足し、ばらつきが規格値の概ね50%以内である。	<input type="checkbox"/> 出来形が、測定項目、測定基準及び規格値を満足し、ばらつきが規格値の概ね80%以内である。	<input type="checkbox"/> 出来形が、測定項目、測定基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 出来形が、測定項目、測定基準及び規格値を満足せず、規格値を超えるものがあり、ばらつきが大きい。  <input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。 上記該当あれば・・・ d	<input type="checkbox"/> 出来形が、測定項目、測定基準及び規格値を満足せず、規格値を超えるものがあり、ばらつきが大きく出来ばえが悪い。  <input type="checkbox"/> 契約書第17条第2項に基づき破壊検査を行った。 上記該当あれば・・・ e	
		ばらつき <input type="checkbox"/> 規格値50%以内 <input type="checkbox"/> 規格値80%以内 <input type="checkbox"/> 規格値内		ばらつき <input type="checkbox"/> 超えるものがある	出来ばえ <input type="checkbox"/> 悪い	出来高の評定は、工事全般を通したものとす。 出来形とは、設計図書に示された工事も目的物の形状寸法である。 出来形管理とは、「出来形管理基準」の測定項目、測定基準及び規格値に基づく形状寸法を確保する管理体系である。 ばらつきが規格値の50%又は80%以内の場合は、評価対象項目による評価を追加して評価する。 ばらつきの考え方は別紙 - 2参照。	
		[ばらつきが規格値の50%又は80%以内の場合の評価対象項目]		規格値に対するばらつきの程度 4項目以上該当…………… a 2項目以上該当…………… b 1項目以下…………… c			
		<input type="checkbox"/> 自社の出来形管理基準を適切に設定管理し、出来形測定値がもれなく適正に記録されている。 <input type="checkbox"/> 出来形測定において不可視部分の出来形が写真で的確に確認できる。 <input type="checkbox"/> 出来形に関する写真管理基準の管理項目を満足している。 <input type="checkbox"/> 出来形に関する写真が適切効果的に撮影されている。 <input type="checkbox"/> 出来形測定が適切な時期に実施されている。 <input type="checkbox"/> その他(理由: _____)					
	出来形 機械設備・電気設備工事	機械設備工事 電気設備工事	a	b	c	d	e
			出来形管理が適切である	出来形管理がほぼ適切である	他の事項に該当しない	出来形管理がやや不備である	出来形管理が不備である
		当該「評定対象項目」のうち、評価対象外の評価項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)で評価する。 評価値(%) = ( ) 評価数 / ( ) 対象評価項目数。 なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、評価とす。		<input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。 上記該当あれば・・・ d		<input type="checkbox"/> 契約書第17条第2項に基づき破壊検査を行った。 上記該当あれば・・・ e	
		[評価対象項目]		該当項目が90%以上…………… a 該当項目が80%以上90%未満…………… b 該当項目が60%以上80%未満…………… c 該当項目が60%未満…………… d			
		<input type="checkbox"/> 自社の出来形管理基準を適切に設定管理し、出来形測定値がもれなく適正に記録されている。 <input type="checkbox"/> 出来形測定において、不可視部分の出来形が写真もしくは出来形図で的確に確認できる。 <input type="checkbox"/> 自社の管理基準を設定し、適切に管理している。 <input type="checkbox"/> 写真管理を適切に行っている。 <input type="checkbox"/> 製品の形状、寸法の設計値に対する実測値が許容範囲内であり、満足している。 <input type="checkbox"/> 製品の性能、機能において、実測値が設計値以上となり、満足している。 <input type="checkbox"/> その他(理由: _____)					
		<input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> = <input type="checkbox"/>					



### 工事成績採点の考査項目別運用表

主任監督員/工事監督員

【記入方法】 該当する項目の にレマークを記入する。

考査項目	細 別	技術力キーワード一覧表	【事例】 具体的な評価技術力項目及び工事事例																												
4. 高度技術	キーワード評価  評 定 点 <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin: 5px 0;"></div>	<p>施工規模の大きさへの対応</p> <p><input type="checkbox"/> 1. 対象構造物の高さ、延長、施工(断)面積、施工深度等の規模</p> <p><input type="checkbox"/> 2. 理由( )</p>	<p>【施工規模が大規模】 下記の該当する項目が、高度技術で評価できる場合</p> <table border="1"> <tr> <td>・ 切土・盛土工 15万m<sup>3</sup>&lt;V</td> <td>・ 護岸、築堤高 10m&lt;H</td> <td>・ トンネル(シールド) 10m&lt;</td> <td>・ ダム用水門&lt;設計水深25m</td> </tr> <tr> <td>・ 樋門、樋管 15m<sup>2</sup>&lt;A</td> <td>・ 揚排水機場 2000mm&lt;</td> <td>・ 堰、水門 最大径間長 25m以上 又は径間数 3径間以上/又は50m<sup>2</sup>/門</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ トンネル(開削工法) 20m&lt;H</td> <td>・ トンネル(NATM) 内空断面積 85m<sup>2</sup>&lt;A</td> <td>・ トンネル(沈理工法) 300m<sup>2</sup>&lt;A</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 防波堤、岸壁、海岸堤防、護岸、突堤、離岸堤 水深10m&lt;H</td> <td>・ 地滑り防止工 100m&lt;W 又は 150m&lt;L</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 浚渫工 100万m<sup>3</sup>&lt;V</td> <td>・ 流路工 500m<sup>3</sup>&lt;Q</td> <td>・ 砂防ダム 30m&lt;H</td> <td>・ ダム高 150m&lt;H</td> </tr> <tr> <td>・ 転流トンネル 400m<sup>3</sup>/s&lt;Q</td> <td>・ 橋梁下部工 高さ 30m&lt;H</td> <td>・ 橋梁上部工 最大支間長 100m&lt;</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 延べ面積10,000m<sup>2</sup>以上の建物</td> <td>・ 地上9階以上の建物</td> <td>・ 地下2階以上の建物</td> <td></td> </tr> </table>	・ 切土・盛土工 15万m <sup>3</sup> <V	・ 護岸、築堤高 10m<H	・ トンネル(シールド) 10m<	・ ダム用水門<設計水深25m	・ 樋門、樋管 15m <sup>2</sup> <A	・ 揚排水機場 2000mm<	・ 堰、水門 最大径間長 25m以上 又は径間数 3径間以上/又は50m <sup>2</sup> /門		・ トンネル(開削工法) 20m<H	・ トンネル(NATM) 内空断面積 85m <sup>2</sup> <A	・ トンネル(沈理工法) 300m <sup>2</sup> <A		・ 防波堤、岸壁、海岸堤防、護岸、突堤、離岸堤 水深10m<H	・ 地滑り防止工 100m<W 又は 150m<L			・ 浚渫工 100万m <sup>3</sup> <V	・ 流路工 500m <sup>3</sup> <Q	・ 砂防ダム 30m<H	・ ダム高 150m<H	・ 転流トンネル 400m <sup>3</sup> /s<Q	・ 橋梁下部工 高さ 30m<H	・ 橋梁上部工 最大支間長 100m<		・ 延べ面積10,000m <sup>2</sup> 以上の建物	・ 地上9階以上の建物	・ 地下2階以上の建物	
		・ 切土・盛土工 15万m <sup>3</sup> <V	・ 護岸、築堤高 10m<H	・ トンネル(シールド) 10m<	・ ダム用水門<設計水深25m																										
		・ 樋門、樋管 15m <sup>2</sup> <A	・ 揚排水機場 2000mm<	・ 堰、水門 最大径間長 25m以上 又は径間数 3径間以上/又は50m <sup>2</sup> /門																											
・ トンネル(開削工法) 20m<H	・ トンネル(NATM) 内空断面積 85m <sup>2</sup> <A	・ トンネル(沈理工法) 300m <sup>2</sup> <A																													
・ 防波堤、岸壁、海岸堤防、護岸、突堤、離岸堤 水深10m<H	・ 地滑り防止工 100m<W 又は 150m<L																														
・ 浚渫工 100万m <sup>3</sup> <V	・ 流路工 500m <sup>3</sup> <Q	・ 砂防ダム 30m<H	・ ダム高 150m<H																												
・ 転流トンネル 400m <sup>3</sup> /s<Q	・ 橋梁下部工 高さ 30m<H	・ 橋梁上部工 最大支間長 100m<																													
・ 延べ面積10,000m <sup>2</sup> 以上の建物	・ 地上9階以上の建物	・ 地下2階以上の建物																													
<p>構造物固有の難しさへの対応</p> <p><input type="checkbox"/> 3. 対象構造物の形状の複雑さ(土被り厚やトンネル線形等を含む)</p> <p><input type="checkbox"/> 4. 対象構造物の耐震レベル(建築)</p> <p><input type="checkbox"/> 5. 既設構造物の補強、撤去等特殊な工事</p> <p><input type="checkbox"/> 6. その他 理由( )</p>	<p>【事例：構造物固有の施工難度と対応工法等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地山強度が低い、また土被りが薄いため、FEM解析等の施工のための検討が必要な工事。</li> <li>・ 砂防工事等で現地調査に基づき、現地合わせの再設計と施工が必要な工事。</li> <li>・ 鉄道営業線に隣接した橋脚の耐震補強工事や河道内の流水部における橋脚撤去工事。</li> <li>・ 供用中の道路トンネルの活線拡幅工事等。</li> <li>・ 施工場所や構造物の特殊性に対処するための新技術、新工法を採用した工事。</li> <li>・ パイロット工事、又は特異な試験フィールド工事で特許工法等の技術的に検討が必要な工事。</li> <li>・ その他、コンピューター・シミュレーション等が必要な設計や特殊な工法及び材料等を用いた工事等。</li> <li>・ 特殊な設備システムを採用した工事。</li> <li>・ VE提案された工法等が高度技術として評価できる場合。</li> </ul>																														
<p>技術固有の難しさへの対応</p> <p><input type="checkbox"/> 7. 工種及び工法の特異性</p> <p><input type="checkbox"/> 8. 新工法(機器類を含む)及び新材料の適用</p> <p><input type="checkbox"/> 9. その他 理由( )</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 構造物固有の難しさ、技術固有の難しさへの対応が必要であり、特に評価すべき技術があると評価された工事。</li> <li>・ 浚渫土砂の長距離土捨て、大型ケーソン等の長距離回航、大型作業船を駆使する工事。</li> <li>・ 沈埋トンネルの製作・築造で高度な技術を要する工事。特殊ケーソンの製作工事。</li> <li>・ 大空間のホール等を有する建物。</li> <li>・ 研究所等、特殊設備・機能の有る建物。</li> <li>・ 建築工事で官庁施設の総合耐震計画基準において 類及びA類に属する工事。</li> <li>・ 電気設備工事で官庁施設の総合耐震計画基準において甲類に属する工事。</li> <li>・ 機械設備工事で官庁施設の総合耐震計画基準において甲類に属する工事。</li> <li>・ 耐震及び免震構造の工事。</li> <li>・ 敷地内又は周辺部の工作物、配管・配線等の大規模な移設、切り直しを行った工事。</li> <li>・ 仮設備等を設け、配管・配線等の盛替え等を必要とする改修工事。</li> <li>・ 休日・夜間作業が工程の60%以上を占める改修工事。</li> <li>・ その他、構造物固有の難しさ、技術固有の難しさへの対応が必要であり、特に評価すべき技術があると評価された工事。</li> </ul>																														
<p>厳しい自然・地盤条件への【事例：自然及び地盤条件への対応工事等】</p> <p><input type="checkbox"/> 10. 湧水の発生、地下水の影響(地盤掘削時)</p> <p><input type="checkbox"/> 11. 軟弱地盤、支持地盤の状況</p> <p><input type="checkbox"/> 12. 河川内・海域・急峻な地盤条件等及び工事用道路・作業スペース等の制約</p> <p><input type="checkbox"/> 13. 雨・雪・風・気温・波浪等の影響</p> <p><input type="checkbox"/> 14. 地すべり等の地質条件、急流河川での水流、海域での潮流等の影響、動植物等に対する配慮等</p> <p><input type="checkbox"/> 15. その他 理由( )</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 河川内の橋脚工事等で、地下水位が高く、ウェルポイント等の排水設備の他、大規模な山留め工法が必要な工事。</li> <li>・ 支持地盤の形状が複雑なため、深礎杭基礎の1本毎に地質調査を実施する他、支持地盤を確認しながら再設計した工事。</li> <li>・ 軟弱地盤上の緩速盛土のため、施工不可能日(待ち時間)が多く、施工機械の稼働率と施工台数等を的確に把握した工事。</li> <li>・ 急峻な地形のため、作業構台や作業床の設置が制限される工事。または命綱を使用する必要があった工事(法面工は除く)。</li> <li>・ 斜面上若しくは急峻な地形直下での工事のため、工事に伴う地滑り防止対策等の安全対策施工後に、施工した工事。</li> <li>・ 港湾、海岸、海上及び河川内のため、波浪等の影響で不稼働日が多く、主に作業船や台船を使用する工事。</li> <li>・ 潮流が早い又は潮位差が大きい海域のため、施工工程及び作業時間の制約や刻々と変化する状況を克服する技術を要する工事。</li> <li>・ 波浪や水位変動が大きいため、作業構台等を設置した工事。また、作業構台等の設置や作業工程から潜水夫を多用した工事。</li> <li>・ 国立公園内での工事。またはイヌワシ等の貴重種の保護のため、施工時期が限定されたり、施工工法等が制限された工事。</li> <li>・ 冬期施工のため、大規模な雪寒冬囲いをする必要があり、冬期の養生温度の管理や施工スペースの制限を受けた工事。</li> <li>・ 施工ヤードが狭く、高さ制限もあり、施工及び機械の移動や旋回等に制約を受けた工事。</li> <li>・ その他、自然条件又は地盤条件への対応が必要であり、特に評価すべき技術があると評価された工事。</li> </ul>																														

### 工事成績採点の審査項目別運用表

主任監督員/工事監督員

【記入方法】 該当する項目の にレマークを記入する。

審査項目	細別	技術力キーワード一覧表	【事例】 具体的な評価技術力項目及び工事事例	
4. 高度技術	キーワード評価	厳しい周辺環境等、社会条件への対応 <input type="checkbox"/> 16. 地中埋設物等の地中内の作業障害物 <input type="checkbox"/> 17. 工事の影響に配慮すべき鉄道営業線・供用中の道路・架空線・建築物等の近接物 <input type="checkbox"/> 18. 周辺住民等に対する騒音・振動等の配慮 <input type="checkbox"/> 19. 周辺水域環境に対する水質汚濁の配慮 <input type="checkbox"/> 20. 生活道路を利用した資機材搬入等の工事用道路の制約、路面覆工下・高架下等の作業スペース制約 <input type="checkbox"/> 21. 現道上で、特に交通規制及びその処理が伴う作業 <input type="checkbox"/> 22. 騒音・振動・水質汚濁以外の環境対策、廃棄物処理等 <input type="checkbox"/> 23. 工事区域、周辺の航行船舶への配慮 <input type="checkbox"/> 24. その他 理由( )	【事例】 周辺環境や社会条件等の施行現場での対応が必要になった工事等】 ・ 横断函渠工事や電線地中化工事等の現道開削工事で、ガス管・水道管・電話線等の移設が施工工程に大きく影響した工事。 ・ 鉄道営業線及び供用中道路を跨ぐ跨線橋又は跨道橋工事。 ・ 市街地等の家屋密集地での、鉄道又は道路をアンダーパスする工事。 ・ 市街地での夜間工事。 ・ DID地区での工事。 ・ 供用中の道路(概ね日交通量1万台以上)で片側交互通行の交通規制をした工事。 ・ 供用中の道路での舗装及び修繕工事等。 ・ 供用している自専道等の路上工事で交通規制が必要な工事。 ・ 支障物件の移設が工程上クリティカルパスになり、工程の遅れを生じ、回復に機械、人員等の増強を行った工事。 ・ 工事期間中の大半にわたって、規制標識類の設置・撤去を日々行い、交通開放を行った工事。 ・ 地元調整や環境対策の制約が特に多い工事。 ・ 工事の実施にあたり、各種の制約があり、工程的にも特に厳しく、施工の制限を受けた工事。 ・ 工事に先立ち又は施工中で、監視・観測等の結果に基づき、工法変更を行った工事。 ・ 環境対策が工程に大きな影響を与えた工事。 ・ 一般船舶の航行が多く、工事実施にあたり、関係機関等との調整及び施工上の制約が多い工事。 ・ 施工区域、施工ヤードが狭く、高さ制限もあり、施工及び船舶、機械の移動や旋回等に制約を受けた工事。 ・ 大気圧を越える気圧下の作業室での工事。 ・ 酸欠、有毒・可燃性ガス等の対策が必要な工事。地上・水面から10m以上(10m以下)での工事。 ・ 工程上、他工事の制約を受け、船舶、機械、人員の増強を行った工事。 ・ 大規模なテレビ電波障害対策工事を行った工事。 ・ 特に困難な調整を要する他工事(近接工区)の請負者が複数ある工事。 ・ 外来者の多い施設で、作業範囲内に外来者・通行人等の動線がある工事。 ・ その他、周辺環境又は社会条件への対応が必要であり、特に評価すべき技術があると評価された工事。	
		施工現場での対応 <input type="checkbox"/> 25. 災害等での臨機の措置 <input type="checkbox"/> 26. 施工状況(条件)の変化に対応した施工・工法等の自発的提案と対応等 <input type="checkbox"/> 27. その他 理由( )		【その他】 ・ その他、施工及び工法等の優れた技術力及び能力として、評価する必要がある事項 理由( )
		その他 <input type="checkbox"/> 28. その他、施工及び工法等の優れた技術力及び能力として、評価する必要がある事項 理由( )		
	記述評価 【レマークを付したキーワード項目について、評価内容を詳細記述】	評点数: 個 ・ 高度な技術力は、加点点評価とする。 ・ 加点は +13点 ~ 0点の範囲とする。 ・ 該当キーワード数の数と重みを勘案して評点する。 1項目2点を目安とするが、内容によってはそれ以上または以下の点数を与えても良い。	【高度技術の詳細評価】	

1. 高度な技術力とは、工事全体を通して他の類似工事に比べて、特異な技術力を要する必要がある技術の評価するものである。なお、「5. 創意工夫」との二重評価はしない。
2. 詳細評価の記述にあたっては、技術次長との合議とし、各審査項目はキーワードで大分類し、評価する詳細な高度な技術力を記述する。
3. 高度技術は「実用新案・特許クラス」から「現場に適用した本当に些細な工夫ではあるが非常に役立つ軽微な工夫」まで様々なレベルがあるが、本項目では「5. 創意工夫」で評価しなかったものを対象とする。



### 工事成績採点の審査項目別運用表

総括監督員

〔記入方法〕 該当する項目の 〇 にレマークを記入する。

審査項目	細別	a	b	c	d	e
2. 施工状況	・ 工程管理	工程管理が非常に優れている	工程管理がやや優れている	他の事項に該当しない	工程管理がやや不備である	工程管理が不備である
	<div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin-bottom: 10px;"></div> <p>〔評価対象項目〕</p> <p><input type="checkbox"/> 災害復旧工事及び施工条件の変更等工期的な制約がある中で余裕をもって工事を完成させた。</p> <p><input type="checkbox"/> 隣接する他の工事等との積極的な工程調整を行い、トラブルを回避した。</p> <p><input type="checkbox"/> 地元調整を積極的に行い、トラブルも少なく、工期内に工事を完成させた。</p> <p><input type="checkbox"/> 代休等を確保するなど、適切な人員管理と工程管理が地域住民に好印象を与えている。</p> <p><input type="checkbox"/> 配置技術者(現場代理人等)の積極的な工程管理の姿勢が見られた。</p> <p><input type="checkbox"/> その他(理由: _____ )</p> <p><input type="checkbox"/> 該当項目なし …… c</p> <p>工程管理がやや不備 ……d、不備 ……e とし、これ以外の場合は該当項目数で評価する。                  該当項目数4以上 …… a                  該当項目数1以上4未満 …… b</p>				<input type="checkbox"/> 工程管理がやや不備である	<input type="checkbox"/> 工程管理が不備である

工事成績採点の審査項目別運用表

総括監督員

[記入方法] 該当する項目の にレマークを記入する。

審査項目	細別	a	b	c	d	e
2. 施工状況	安全対策	安全対策が非常に優れている	安全対策がやや優れている	他の事項に該当しない	安全対策がやや不備である	安全対策が不備である
		[評価対象項目] <input type="checkbox"/> 建設労働災害、公衆災害の防止への努力が顕著である。 <input type="checkbox"/> 安全衛生管理体制を確立し組織的に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 安全衛生管理活動が活発である。 <input type="checkbox"/> 安全管理に関する技術開発や創意工夫に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 安全協議会活動に積極的に取り組むなど、リーダーシップを発揮している。 <input type="checkbox"/> 安全職場実現への取り組みが顕著である。 <input type="checkbox"/> その他(理由: )			<input type="checkbox"/> 安全対策がやや不備である	<input type="checkbox"/> 安全対策が不備である
		<input type="checkbox"/> 該当項目なし …… c 安全対策がやや不備 ……d、不備 ……e とし、これ以外の場合は該当項目数で評価する。 該当項目数5以上 …… a 該当項目数1以上5未満…… b				

工事成績採点の審査項目別運用表

総括監督員

〔記入方法〕 該当する項目の にレマークを記入する。

審査項目	細別	a	b	c		
6. 社会性等	地域への貢献等	地域への貢献が非常に優れている	地域への貢献がやや優れている	他の事項に該当しない場合		
	<div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin-bottom: 10px;"></div> <p>〔評価対象項目〕</p> <p><input type="checkbox"/> 河川、港湾、海岸等の環境保全を具体的に実施した。</p> <p><input type="checkbox"/> 国立公園や県立公園等及び周辺地域等の環境保全、貴重種等の動植物への保護等を具体的に対策した。</p> <p><input type="checkbox"/> 現場事務所や作業現場の環境を周辺地域との景観に合わせる等、積極的に周辺地域との調和を図った。</p> <p><input type="checkbox"/> 定期的に広報活動や現場見学会等を実施して、積極的に地域とのコミュニケーションを図った。</p> <p><input type="checkbox"/> 地域生活に密着したゴミ拾い、道路、港湾、海岸、河川清掃等のボランティア活動等へ積極的に参加し、地域に貢献した。</p> <p><input type="checkbox"/> 災害時等に地域への援助・救援活動に積極的に協力した。</p> <p><input type="checkbox"/> その他（理由： _____）</p> <p><input type="checkbox"/> 該当項目なし …… c</p> <p>    該当項目数5以上 …… a</p> <p>    該当項目数1以上5未満 …… b</p> <p>1. 地域への貢献等とは、工事の施工にともなって、地域社会や住民に対する配慮等の貢献について、加点評価する。</p>					

工事成績採点の審査項目別運用表

総括監督員

〔記入方法〕 該当する項目の にレマークを記入する。

審査項目	法令遵守等の該当項目一覧表			
8. 法令遵守等  <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin-left: 20px;"></div>	措置内容	点数	総合評価方式の提案達成	点数
	<input type="checkbox"/> 1. 指名停止3ヶ月以上 <input type="checkbox"/> 2. 指名停止2ヶ月以上3ヶ月未満 <input type="checkbox"/> 3. 指名停止1ヶ月以上2ヶ月未満 <input type="checkbox"/> 4. 指名停止2週間以上1ヶ月未満 <input type="checkbox"/> 5. 文書注意 <input type="checkbox"/> 6. 口頭注意 <input type="checkbox"/> 7. 工事関係者事故または公衆災害が発生したが、ヒューマンエラー等軽微なため、口頭注意以上の処分がなかった場合（不問で処分した案件。もらい事故や交通事故は含まない。）	- 20点 - 15点 - 13点 - 10点 - 8点 - 5点 - 3点	総合評価方式の契約工事において、反映された技術提案項目の達成がなされていない。  <input type="checkbox"/> 1項目が達成されていない。 <input type="checkbox"/> 2項目が達成されていない。 <input type="checkbox"/> 3項目が達成されていない。 <input type="checkbox"/> 4項目が達成されていない。 <input type="checkbox"/> 5項目以上が達成されていない。  1項目につき - 2点最大 - 10点	- 2点 - 4点 - 6点 - 8点 - 10点
	<input type="checkbox"/> すべての項目該当なし			
	当該工事現場に対する法令遵守のみの評価とする。（他工事現場での違反は評価しない。） 竣工検査当日までの処分内容で評価する。（竣工検査日以降に処分が出たものは評価しない。）			
	本評価項目(8.法令遵守等)で評価する事例は、「工事の施工にあたり、工事関係者が下記の適応事例で上表の措置があった」場合に適用する。 「工事の施工にあたり」とは、請負契約書の記載内容(工事名、工期、施工場所等)を履行することに限定する。 「工事関係者」とは、を履行する工事現場に従事する現場代理人、監理技術者、主任技術者、品質証明員、請負会社の現場従事職員及び を履行するために下請契約し、その履行をするために従事するものに限定する。 【上記で評価する場合の適応事例】			
	1. 入札前に提出した調査資料等が虚偽であった事実が判明した。 2. 承諾なしに権利義務等第三者譲渡又は承継を行った。 3. 宿舍環境等の使用人等に関する労働条件に問題があり、送検等された。 4. 産業廃棄物処理法に違反する不法投棄、砂利採取法に違反する無許可採取等、関係法令に違反する事実が判明した。 5. 当該工事関係者が贈収賄等により逮捕または公訴された。 6. 建設業法に違反する事実が判明した EX)一括下請け、技術者の専任違反等 7. 入国管理法に違反する外国人の不法就労者が判明し、送検等された。 8. 使用人等の就労に関する労働基準法に違反する事実が判明し、送検等された。 9. 契約約款、仕様書等に違反する事実が判明した EX)現場内事故報告義務違反等 10. 監督または検査の実施にあたり、職務の執行を妨げた。あるいは不当な政治力等の圧力をかけ、妨害した。 11. 下請代金遅延防止法第4条に規定する下請代金の支払いを期日以内に行っていない。あるいは不当に下請代金の額を減じている。あるいはそれに類する行為がある。 12. 過積載等の道路交通法違反により、逮捕または送検等された。 13. 受注企業の社員に「指定暴力団」あるいは「指定暴力団の傘下組織(団体)」に所属する構成員、準構成員、企業舎弟等、暴力団関係者がいることが判明した。 14. 下請けに暴力団関係企業が入っていることが判明した。あるいは暴力団対策法第9条に記されている、砂利、砂、防音シート、軍手等の物品の納入、土木作業員やガードマンの受け入れ、土木作業員用の自動販売機の設置等を行っている事実が判明した。 15. 安全管理の処分が不適切であったために、死傷者を生じさせた工事関係者事故、または重大な損害を与えた公衆災害を起こした。 16. 施工体制台帳、施工体系図が不備で、監督職員から文書等による改善指示を行ったが、これに従わなかった。 17. その他(理由: )			

工事成績採点の審査項目別運用表

検査員

〔記入方法〕 該当する項目の にレマークを記入する。

審査項目	細別	a	b	c	d	e
2. 施工状況	施工管理	施工管理が優れている	施工管理がやや優れている	他の事項に該当しない	施工管理がやや不備である	施工管理が不備である
	<div style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px; margin: 0 auto; text-align: center; line-height: 20px;">-</div>	<p>[評価対象項目]</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 作業分担と責任の範囲が書面で確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 社内検査体制が確立され、有効に機能している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 建設業退職金共済の証紙が適切に購入・配布され標識が工事現場の見やすい場所に掲示されている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工体制台帳、施工体系図が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 契約約款第18条第1項第1号から5号に基づく設計図書の照査を行い、施工がなされている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工計画書と現場施工方法が一致している。(施工計画書の施工方法の記載が省略されている場合は、一般的な施工方法と、現場施工が一致している。)</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工計画書と現場の施工体制が一致している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工計画書が工事着手前に提出され、所定の項目が記載されているとともに、設計図書の内容及び現場条件を反映したものとなっている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事材料の資料の整理及び確認がなされ、管理されている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 品質確保のための対策など施工に関する独自の工夫が見られる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事の関係書類及び資料整理がよい。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 見本の整理または工事記録写真の撮影方法等に工夫が見られる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 立会確認の手続きが事前になされている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事日誌、材料受入検査、施工報告、試験成績結果報告、打合せ記録等の工事記録の整備が適時、的確になされている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> リサイクルへの取り組みが適切になされている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 計画内容に変更が生じた場合は、その都度当該工事着手前に変更計画書を提出している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 社内の管理基準等が作成され管理している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他(理由: ) <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">0</span> / <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">0</span> = <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">  </span></p>				<p><input type="checkbox"/> 設計図書と適合しない箇所があり、文書により修補指示を行った。</p> <p><input type="checkbox"/> 契約図書に基づく施工上の義務につき、検査員から文書により指示を行った。</p> <p>1項目でも該当あれば・・・ d</p> <p>2項目以上該当…………… e</p>
		<p>該当項目が 90%以上…………… a</p> <p>該当項目が 80%以上90%未満…………… b</p> <p>該当項目が 60%以上80%未満…………… c</p> <p>該当項目が 60%未満…………… d</p>	<p>当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)で評価する。</p> <p>評価値(%) = ( )評価数 / ( )対象評価項目数</p> <p>なお、削除後の評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。</p>			

工事成績採点の審査項目別運用表

工種	
----	--

[記入方法] 該当する項目の にレマークを記入する。					検査員																	
審査項目	細別	a	b	c	d	e																
3. 出来形及び出来ばえ	出来形	<input type="checkbox"/> 出来形が、測定項目、測定基準及び規格値を満足し、ばらつきが規格値の概ね50%以内で、下記の「評価対象項目」の4項目以上が該当する。	<input type="checkbox"/> 出来形が、測定項目、測定基準及び規格値を満足し、ばらつきが規格値の概ね80%以内で、下記の「評価対象項目」の2項目以上が該当する。	<input type="checkbox"/> 出来形が、測定項目、測定基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 出来形が、測定項目、測定基準及び規格値を満足せず、規格値を超えるものがあり、ばらつきが大きい。	<input type="checkbox"/> 出来形が、測定項目、測定基準及び規格値を満足せず、規格値を超えるものがあり、ばらつきが大きく出来ばえが悪い。																
	一般工事	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%;">ばらつき</td> <td style="width: 25%;">規格値</td> <td style="width: 25%;">出来ばえ</td> <td style="width: 25%;"></td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 規格値50%以内</td> <td><input type="checkbox"/> 超えるものがある</td> <td><input type="checkbox"/> 悪い</td> <td></td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 規格値80%以内</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 規格値内</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			ばらつき	規格値	出来ばえ		<input type="checkbox"/> 規格値50%以内	<input type="checkbox"/> 超えるものがある	<input type="checkbox"/> 悪い		<input type="checkbox"/> 規格値80%以内				<input type="checkbox"/> 規格値内				<input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条第2項に基づき破壊検査を行った。
	ばらつき	規格値	出来ばえ																			
<input type="checkbox"/> 規格値50%以内	<input type="checkbox"/> 超えるものがある	<input type="checkbox"/> 悪い																				
<input type="checkbox"/> 規格値80%以内																						
<input type="checkbox"/> 規格値内																						
評価項目数	ばらつきの判断は別紙 - 2参照			上記該当あれば・・・ d	上記該当あれば・・・ e																	
		<p>[評価対象項目]</p> <p><input type="checkbox"/> 出来形管理に創意工夫がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 自社の管理基準を設定し、管理している。</p> <p><input type="checkbox"/> 出来形測定において不可視部分の出来形が写真で的確に判断出来る。</p> <p><input type="checkbox"/> 写真管理を適切に行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> その他(理由: _____ )</p>																				
出来形とは、設計図書に示された工事事務物の形状寸法である。 出来形管理とは、「出来形管理基準」の測定項目、測定基準及び規格値に基づく形状寸法を確保する管理体系である。																						

工事成績採点の審査項目別運用表

工種	
----	--

〔記入方法〕 該当する項目の にマークを記入する。

検査員

審査項目	細別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	出来形  機械設備工事 電気設備工事	機械設備工事・電気設備工事 出来形管理が適切である	出来形管理がほぼ適切である	他の事項に該当しない	出来形管理がやや不備である <input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。 上記該当あれば・・・ d	出来形管理が不備である <input type="checkbox"/> 契約書第17条第2項に基づき破壊検査を行った。 上記該当あれば・・・ e
		[評価対象項目] <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 出来形管理図または出来形管理表が適切にまとめられており、確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 出来形測定において、不可視部分の出来形が写真で的確に判断できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 自社の管理基準を設定して、適切に管理している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 写真管理を適切に行っている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 製品の形状、寸法の設計値に対する実測値が許容範囲内であり、満足している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 製品の性能、機能において、実測値が設計値以上となっており、満足している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他(理由: _____)			該当項目が 90%以上…………… a 該当項目が 80%以上90%未満…………… b 該当項目が 60%以上80%未満…………… c 該当項目が 60%未満…………… d	
当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)で評価する。 評価値(%) = ( ) 評価数 / ( ) 対象評価項目数 なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、c評価とする。						
3. 出来形及び出来ばえ	出来形  建築工事(新築・改築) 暖冷房衛生設備工事	建築工事(新築・改築)・暖冷房衛生設備工事 出来形管理が適切である	出来形管理がほぼ適切である	他の事項に該当しない	出来形管理がやや不備である <input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。 上記該当あれば・・・ d	出来形管理が不備である <input type="checkbox"/> 契約書第17条第2項に基づき破壊検査を行った。 上記該当あれば・・・ e
		[評価対象項目] <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 出来形管理図または出来形管理表が適切にまとめられており、確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 出来形測定において、不可視部分の出来形が写真で的確に判断できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 自社の管理基準を設定して、適切に管理している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 写真管理を適切に行っている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 出来形の形状、寸法が設計値(設計図書)を満足し、バラツキが少ない。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 出来形の性能、機能が設計値(設計図書)を満足し、バラツキが少ない。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他(理由: _____)			該当項目が 90%以上…………… a 該当項目が 80%以上90%未満…………… b 該当項目が 60%以上80%未満…………… c 該当項目が 60%未満…………… d	
当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)で評価する。 評価値(%) = ( ) 評価数 / ( ) 対象評価項目数 なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、c評価とする。						

工事成績採点の考査項目別運用表

工種	
----	--

考査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ  品質	1)基礎工工事 (地盤改良等を含む)	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない [関連基準、品質管理基準、その他設計図書に定められた試験]	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない [関連基準、品質管理基準、その他設計図書に定められた試験]	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。  <input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。  上記該当あれば・・・ d	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。  <input type="checkbox"/> 契約書第17条第2項に基づき破壊検査を行った。  上記該当あれば・・・ e
	【ばらつき】	ばらつきの判断は別紙-2参照。 [評価対象項目]				
<input type="checkbox"/> 少ない		<p><b>(杭関係共通)</b></p> <p>杭に損傷及び補修痕がない。</p> <p>杭の施工、打止め管理方法(支持層の確認及び支持層への根入長を含む)等が整備され、かつ記録が確認できる。</p> <p>水平度、安全度、鉛直度等が確認できる。</p> <p>コンクリート打設時に必要な品質管理試験や供試体の採取・作成が当該現場の材料に対して行われ、時期、方法とも適正であることが確認できる。</p> <p>施工条件及び気象条件に適したコンクリートの打設時間、練り混ぜから打ち終わりまでの時間、打設の投入高さ、締固時のパイプレータの機種等、適切に行っていることが確認できる。</p> <p>施工条件及び気象条件に適したコンクリート養生を行っていることが確認できる。</p> <p>材料の規格が品質証明書等(ミルシート等)で確認できる。</p> <p>鉄筋の引っ張り強度・曲げ強度が試験値で確認できる。</p> <p>コンクリート打設までの鉄筋の保管管理が適正であることが確認できる。</p> <p>鉄筋の加工・組立が適正であることが確認できる。</p> <p><b>(既成杭関係)</b></p> <p>杭の仮置き方法が適正であることが確認できる。</p> <p>溶接の品質管理に関して仕様書に定められた事項が確認できる。</p> <p><b>(場所打杭関係)</b></p> <p>コンクリート打設においてトレミー管等をコンクリート内に2m以上入れて施工していることが確認できる。</p> <p>掘削深度、排出土砂、孔内水位の変動及び安定液を用いる場合の孔内の安定液濃度、比重等が適切に管理されている。</p> <p>材料使用承諾書に基づき、適切なコンクリートの規格(強度・W/C・最大骨材粒径・塩基総量等)が確認できる。</p> <p>スペーサの材質が適正で、品質が確認できる。</p> <p>スペーサを適切に配置し、鉄筋のかぶり確保している。</p> <p><b>(深礎杭関係)</b></p> <p>ライナプレートの組立にあたって、偏心と歪みが少なくなるよう配慮されている。</p> <p>裏込材注入の圧力等が施工記録により確認できる。</p> <p>裏込材(グラウト用モルタル)が設計図書に基づく配合試験及び試験練が行われており、適切なモルタルの規格が確認できる。</p> <p><b>(地盤改良関係)</b></p> <p>施工地盤は不陸整正され、安定剤が路床土と均一に攪拌混合されていることが確認できる。</p> <p>安定剤の散布及び混合時に粉塵等の対策が実施されている。</p> <p>置き換え掘削深さ及び幅は設計書どおり確保され、一層の敷均し厚は仕上がり厚20cm以下で十分に締め固められている。</p> <p>サンドドレーン・ペーバードレーン工法では、材料の使用量が記録により確認できる。</p>				
<input type="checkbox"/> 規格値内						
<input type="checkbox"/> 判断できない						
【規格値・試験基準】						
<input type="checkbox"/> 超えるものがある						
【品質】						
<input type="checkbox"/> 品質が劣る						

当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。  
 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)で評価する。  
 評価値(%) = ( )評価数 / ( )対象評価項目数。  
 なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、C評価とする。  
 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。  
 ばらつきが少なく、該当項目が80%以上 …… a  
 ばらつきが少なく、該当項目が60%以上80%未満 …… b  
 ばらつきが少なく、該当項目が60%未満 …… c  
 ばらつきの判断は別紙-2参照。

0	/	0	=	
---	---	---	---	--

工事成績採点の審査項目別運用表

工種	
----	--

【記入方法】 該当する項目の にレマークを記入する。

審査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	2) 土工事(切土、盛土、築堤等工事)	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない [関連基準、品質管理基準、その他設計図書に定められた試験]	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない [関連基準、品質管理基準、その他設計図書に定められた試験]	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。  <input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。  上記該当あれば・・・ d	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。  <input type="checkbox"/> 契約書第17条2項に基づき破壊検査を行った。  上記該当あれば・・・ e
品質	[ばらつき]  <input type="checkbox"/> 少ない <input type="checkbox"/> 規格値内 <input type="checkbox"/> 判断できない  [規格値・試験基準]  <input type="checkbox"/> 超えるものがある  [品質]  <input type="checkbox"/> 品質が劣る	ばらつきの判断は別紙-2参照。 [評価対象項目]				
		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 雨水による崩壊が起こらないように、排水対策を実施している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 段切り等が施工前に適切に行われている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 置換えのための掘削を行うにあたり、掘削面以下を乱さないように施工している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 締固めを適切な条件で施工している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 筋芝または種子吹付等を適切に行っている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 構造物周辺の締固め等の処理を適正に行っている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 土羽土の土質が適正である。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> CBR試験等を行っている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 法面に有害なクラックや損傷部がない。				
試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 ばらつきが少なく、該当項目が80%以上 …… a ばらつきが少なく、該当項目が60%以上80%未満 …… b ばらつきが少なく、該当項目が60%未満 …… c ばらつきの判断は別紙-2参照。						
$\frac{\text{評価値}}{\text{対象評価項目数}} = \text{比率}(\%)$ 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)で評価する。 評価値(%) = ( ) 評価数 / ( ) 対象評価項目数。 なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、C評価とする。						

工事成績採点の考査項目別運用表

工種	
----	--

[記入方法] 該当する項目の にレマークを記入する。

検査員

考査項目	工種	a	b	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ  品質	3)コンクリート構造物工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない [関連基準、品質管理基準、その他設計図書に定められた試験]	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない [関連基準、品質管理基準、その他設計図書に定められた試験]	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。  <input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。  <input type="checkbox"/> 契約書第17条2項に基づき破壊検査を行った。	
		ばらつきの判断は別紙-2参照。 [評価対象項目]			上記該当であれば・・・ d	上記該当であれば・・・ e	
		<input type="checkbox"/> 配合報告書、品質証明書等に基づき、適切なコンクリートの規格(強度・w/c・最大骨材粒径・塩基総量等)が確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設時に必要な品質管理試験や供試体の採取・作成が当該現場の材料に対して行われ、時期、方法とも適正であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工条件及び気象条件に適したコンクリートの打設時間、練り混ぜから打ち終わりまでの時間、打設の投入高さ、締固時のバイブレータの機種等、適切に行っていることが確認できる。(寒中及び暑中コンクリート等を含む。) <input type="checkbox"/> 施工条件及び気象条件に適したコンクリート養生を行っていることが確認できる。(寒中及び暑中コンクリート等を含む。) <input type="checkbox"/> 施工継目は、打継目位置の選定、構造・補強、レイタンス等の取除き、ひび割れ誘発目地設置等を適正に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 型枠、支保工の取り外し時のコンクリート強度が適正に管理されている。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の規格がミルシートで確認でき、かつ、コンクリート打設までの鉄筋の保守管理が適正であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の引っ張り強度・曲げ強度が試験値で確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の組立・加工が適正であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の継手は、緊結材・方法、機械式継手等、応力位置について適切に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 圧接作業にあたり、作業員の技量確認を行っている。 <input type="checkbox"/> スペースの材質が適正で、品質が確認でき、かつ、スペースを適切に配置し、鉄筋のかぶりを確保している。 <input type="checkbox"/> 鉄筋を露出した状態で完了する場合、防錆の処置が適切に行われている。					
		試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 ばらつきが少なく、該当項目が80%以上 …………… a ばらつきが少なく、該当項目が60%以上80%未満 …… b ばらつきが少なく、該当項目が60%未満 …………… c ばらつきの判断は別紙-2参照。					
		$\frac{\text{合格項目数}}{\text{評価対象項目数}} = \text{評価率}$					
		当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)で評価する。 評価率(%) = ( ) 評価数 / ( ) 対象評価項目数。 なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合、C評価とする。					
		(コンクリート構造物のクラック) 1進行性又は有害なクラックが無く、発生したクラックに対しては有識者等の意見に基づく処置を行っている。…「c」 2進行性または有害なクラックがある場合で無処理の場合は状況に応じて…「d」または「e」 別紙-2参照					
		[ばらつき] <input type="checkbox"/> 少ない <input type="checkbox"/> 規格値内 <input type="checkbox"/> 判断できない [規格値・試験基準] <input type="checkbox"/> 超えるものがある [品質] <input type="checkbox"/> 品質が劣る コンクリートクラック有り <input type="checkbox"/> c <input type="checkbox"/> d <input type="checkbox"/> e					

工事成績採点の審査項目別運用表

工種	
----	--

[記入方法] 該当する項目の にレマークを記入する。		検査員					
審査項目	工種	a	b	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ  品質	4)護岸・根固・水制工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない [関連基準、品質管理基準、その他設計図書に定められた試験]	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない [関連基準、品質管理基準、その他設計図書に定められた試験]	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。  <input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。  <input type="checkbox"/> 契約書第17条2項に基づき破壊検査を行った。	
		ばらつきの判断は別紙-2参照。		ばらつきの判断は別紙-2参照。		上記該当あれば・・・ d	上記該当あれば・・・ e
		[評価対象項目]					
		<input type="checkbox"/> 少ない	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工基面が平滑に仕上げられている。				
		<input type="checkbox"/> 規格値内	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 裏込材、胴込めコンクリートの充てんまたは締固めが充分で、空隙が生じていない。				
		<input type="checkbox"/> 判断できない	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 緑化ブロック、石積(張)、法枠、かごマット等で材料のかみ合わせ又は連結が適切で、裏込材の吸出しの恐れがない。				
		[規格値・試験基準]					
		<input type="checkbox"/> 超えるものがある	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 護岸工の端部や曲線部の処理・強度・水密性が適切である。				
		[品質]					
		<input type="checkbox"/> 品質が劣る	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 遮水シートが所定の幅で重ね合わせられ、端部処理が適切である。				
	[植生]						
	<input type="checkbox"/> 品質が劣る	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 植生工で、植生の種類、品質、配合、施工後の養生が適切である。					
	[根固・水制]						
	<input type="checkbox"/> 品質が劣る	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 根固工、水制工、沈床工、捨石工等で、材料の連結またはかみ合わせが適切である。					
	[コンクリートクラック]						
	<input type="checkbox"/> c						
	<input type="checkbox"/> d						
	<input type="checkbox"/> e						
	(コンクリート構造物のクラック) 1進行性又は有害なクラックが無く、発生したクラックに対しては有識者等の意見に基づく処置を行っている。・・・「c」・ 2進行性または有害なクラックがある場合で無処理の場合は状況に応じて・・・「d」または「e」 別紙-2 参照						
	試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 ばらつきが少なく、該当項目が80%以上 …………… a ばらつきが少なく、該当項目が60%以上80%未満 …… b ばらつきが少なく、該当項目が60%未満 …………… c ばらつきの判断は別紙-2参照。						
	$\frac{\text{評価数}}{\text{対象評価項目数}} = \text{評価値}$						
	当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)で評価する。 評価値(%) = ( ) 評価数 / ( ) 対象評価項目数。 なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、C評価とする。						

工事成績採点の考査項目別運用表

工種	
----	--

考査項目	工種	a	b	c	d	e					
3. 出来形及び出来ばえ	5)砂防構造物工事及び地すべり防止工事(抑止杭・集水井戸工事含む)	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない [関連基準、品質管理基準、その他設計図書に定められた試験]	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない [関連基準、品質管理基準、その他設計図書に定められた試験]	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。 <input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。 <input type="checkbox"/> 契約書第17条2項に基づき破壊検査を行った。					
品質	<input type="checkbox"/> -	ばらつきの判断は別紙-2参照。			上記該当あれば・・・ d	上記該当あれば・・・ e					
	[ばらつき]	[評価対象項目]									
	<input type="checkbox"/> 少ない	<b>(共通)</b>									
	<input type="checkbox"/> 規格値内	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 配合報告書、品質証明書等に基づき、適切なコンクリートの規格(強度・w/c・最大骨材粒径・塩基総量等)が確認できる。									
	<input type="checkbox"/> 判断できない	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリート打設時に必要な品質管理試験や供試体の採取・作成が当該現場の材料に対して行われ、時期、方法とも適正であることが確認できる。									
	[規格値・試験基準]	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工条件及び気象条件に適したコンクリートの打設時間、練り混ぜから打ち終わりまでの時間、打設の投入高さ、締固時のバイブレータの機種、養生等を適切に行っていることが確認できる。(寒中及び暑中コンクリート等を含む。)									
	<input type="checkbox"/> 超えるものがある	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工継目は、打継目位置の選定、構造・補強、レイタンス等の取除き、モルタル敷均し、ひび割れ誘発目地設置等を適正に行っていることが確認できる。									
	[品質]	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 型枠、支保工の取り外し時のコンクリート強度を適正に管理されている。									
	<input type="checkbox"/> 品質が劣る	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 地山との取り合わせが適切に行われている。									
	コンクリートクラック有り	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 鉄筋または鋼材の規格がミルシートで確認できる。									
	<input type="checkbox"/> c	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> (砂防構造物工事に適用)									
	<input type="checkbox"/> d	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリート打設までの鉄筋の保管管理が適正であることが確認できる。									
	<input type="checkbox"/> e	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 鉄筋の組立・加工が適正であることが確認できる。									
		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工基面が平滑に仕上げられている。									
		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> アンカーが設計図書どおり施工してあることが、確認できる。									
		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ボルトの締付確認が実施され、適切に記録が保管されている。									
		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ボルトの締付機、測定機器のキャリブレーションを実施している。									
		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> (地すべり対策工事(抑止杭・集水井戸工事を含む)に適用)									
		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> アンカーが設計図書どおり施工してあることが確認できる。									
		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ライナープレートの組み立てにあたり、偏心と歪みに配慮し施工を行っている。									
		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ライナープレートと地山との隙間が少なくなるように施工を行っている。									
		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 集・排水ホース・リング工の方向、角度が適正となるように施工上の配慮がなされている。									
		試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 ばらつきが少なく、該当項目が80%以上 …………… a ばらつきが少なく、該当項目が60%以上80%未満 …… b ばらつきが少なく、該当項目が60%未満 …………… c ばらつきの判断は別紙-2参照。									
		[共通:コンクリート構造物のクラック]									
		1)進行性又は有害なクラックが無く、発生したクラックに対しては有識者等の意見に基づく処置を行っている。… 'c'・									
		2)進行性または有害なクラックがある場合で無処理の場合は状況に応じて… 'd'または'e' 別紙-2 参照									
		<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 20%; height: 20px;"></td> <td style="width: 10%; font-size: 24px;">/</td> <td style="width: 20%; height: 20px;"></td> <td style="width: 10%; font-size: 24px;">=</td> <td style="width: 20%; height: 20px;"></td> </tr> </table>						/		=	
	/		=								
		<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">                     当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。                      削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)で評価する。                      評価値(%) = ( ) 評価数 / ( ) 対象評価項目数。                      なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合、C評価とする。                 </div>									

工事成績採点の考査項目別運用表

工種	
----	--

[記入方法] 該当する項目の にレマークを記入する。		検査員				
考査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ  品質	6) 法面工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない [関連基準、品質管理基準、その他設計図書に定められた試験]	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない [関連基準、品質管理基準、その他設計図書に定められた試験]	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。  <input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。  <input type="checkbox"/> 契約書第17条2項に基づき破壊検査を行った。
		ばらつきの判断は別紙-2参照。		ばらつきの判断は別紙-2参照。		
		[評価対象項目] (共通)				
		<input type="checkbox"/> 少ない	<input type="checkbox"/> 法面のごみ、でい土、浮石等が除去され、施工基面が平滑に仕上げられている。 <input type="checkbox"/> 材料使用承諾書に基づき、品質証明書等により適切な材料の品質が確認できる。 <input type="checkbox"/> 湧水処理が適正になされている。 <input type="checkbox"/> 使用材料が空袋等で確認できる。	当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合、C評価とする。 2工種選択の場合、a、b、cの評価は該当項目がそれぞれ13以上、10以上、9以下となる。		<input type="checkbox"/> ばらつきが少なく、該当項目が8項目以上…………… a <input type="checkbox"/> ばらつきが少なく、該当項目が6項目以上…………… b <input type="checkbox"/> ばらつきが少なく、該当項目が5項目以下…………… c
		<input type="checkbox"/> 規格値内	<input type="checkbox"/> (種子吹付工、客土吹付工、厚層基材吹付工関係) <input type="checkbox"/> 土壌試験を実施し、施工に反映している。 <input type="checkbox"/> ネット等の重ね幅が10cm以上確保されている。 <input type="checkbox"/> 吹付け厚さが均等である。	<input type="checkbox"/> (植生シート、マット工関係) <input type="checkbox"/> 土壌試験を実施し、施工に反映している。 <input type="checkbox"/> 水分補給、日照等地域条件を種子材料等の選定に反映している。 <input type="checkbox"/> 植生の生育に配慮した丁寧な施工がなされている。		
		<input type="checkbox"/> 判断できない	<input type="checkbox"/> 吹付厚さによって、必要な場合2層以上に分けて行っているのが確認できる。 <input type="checkbox"/> ネット等が適切に法面に定着している。 <input type="checkbox"/> 吹付け材が発芽しているのが確認できる。	<input type="checkbox"/> ネット等の重ね幅が10cm以上確保されている。 <input type="checkbox"/> ネット等が適切に法面に定着している。 <input type="checkbox"/> 地山等への密着性やすりつづけが良好に施工されている。		
		[規格値・試験基準]				
		<input type="checkbox"/> 超えるものがある	<input type="checkbox"/> (コンクリート又はモルタル吹付工関係) <input type="checkbox"/> 金網等の重ね幅が10cm以上確保されている。 <input type="checkbox"/> 吹付厚さが均等である。 <input type="checkbox"/> 供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。	<input type="checkbox"/> (グラウンドアンカー工関係) <input type="checkbox"/> 各種試験が、事前に提出された試験計画書どおりに実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 削孔が設計図書に示され位置、削孔径、長さ、方向のとおり、実施されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 削孔終了後、スライムが除去されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> グラウト注入圧が設計注入圧を超えていないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 支圧版が適切に設置されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 防錆処理が適正に行われていることが確認できる。		
		[品質]	<input type="checkbox"/> ネット等が適切に法面に定着している。 <input type="checkbox"/> 吹付け材が発芽しているのが確認できる。	<input type="checkbox"/> (特殊接着モルタル吹付工関係) <input type="checkbox"/> 金網は法面肌になじみよく、ハンモック状にならないように被覆されている。 <input type="checkbox"/> 金網は隙間ができないように1網以上重ね合わせ、結束用鉄線を用い130cm間隔以内で結束されている。 <input type="checkbox"/> アンカーピンの打設は、表面肌の状態によって有効に使い分けしている。 <input type="checkbox"/> 特殊接着モルタルは、金網と岩石の接点及びアンカーピンの頭部に点付接着されている。 <input type="checkbox"/> 点付接着以外、クラックへの注入接着及び金網前面へのまぶし吹きがされている。 <input type="checkbox"/> 地山等への密着性やすりつづけが良好に施工されている。		
		<input type="checkbox"/> 品質が劣る	<input type="checkbox"/> (現場吹付法枠工関係) <input type="checkbox"/> アンカーの施工長さが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現場養生が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の加工組立等が適正に施工されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 層間にはく離がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 跳ね返り材料が適切に処理されている。			
	コンクリートクラック有り	(コンクリート構造物のクラック) 1 アンカーの受圧板等重要な構造物について、進行性又は有害なクラックが無く、発生したクラックに対しては、有識者等の意見に基づく処置を行っている。…'c' 2 アンカーの受圧板等重要な構造物について、進行性または有害なクラックがある場合で無処理の場合は状況に応じて…'d'または'e' 別紙-2 3. 参照				
	<input type="checkbox"/> c <input type="checkbox"/> d <input type="checkbox"/> e					
	選択項目数	0				

工事成績採点の考査項目別運用表

工種	
----	--

〔記入方法〕 該当する項目の にレマークを記入する。

考査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ  品質	7)鋼橋工事 (RC床版工事はコンクリート構造物に準ずる)	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない 〔関連基準、品質管理基準、その他設計図書に定められた試験〕	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない 〔関連基準、品質管理基準、その他設計図書に定められた試験〕	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。  <input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。  <input type="checkbox"/> 契約書第17条2項に基づき破壊検査を行った。
	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">〔ばらつき〕</div> <input type="checkbox"/> 少ない <input type="checkbox"/> 規格値内 <input type="checkbox"/> 判断できない <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">〔規格値・試験基準〕</div> <input type="checkbox"/> 超えるものがある <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">〔品質〕</div> <input type="checkbox"/> 品質が劣る  選択項目数 <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 20px; margin-left: 20px;"></div>	ばらつきの判断は別紙-2参照。 〔評価対象項目〕 (工場製作関係) <input type="checkbox"/> 鋼材の員数照合がミルシート等(現物照合を含む)で確認されている。 <input type="checkbox"/> 溶接作業にあたり、作業員の技量確認を行っている。 <input type="checkbox"/> 溶接の品質管理が適切に実施されている。 <input type="checkbox"/> 塗装する面が乾燥状態であることが確認できる。(重ね塗りの場合も含む) <input type="checkbox"/> 素地調整の場合、素地調整程度1種を行った後4時間以内に金属前処理塗装を実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗料の空缶管理が、写真等で確実に空であることが確認できる。 (架設関係) <input type="checkbox"/> ボルトの締付確認が実施され適切に記録が保管されている。 <input type="checkbox"/> ボルトの締付機、測定機器のキャリブレーションを実施している。 <input type="checkbox"/> 支承の据付で、コンクリート面のチッピング及びモルタル付着が確認でき、仕上げ面に水切勾配がついている。 <input type="checkbox"/> 現場塗装前処理が適切で、塗装禁止条件が守られ施工されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 主構キャンパ-の段階ごとの適正管理は行って現場継手部のすき間が適正に保たれていることを確認できる。 <input type="checkbox"/> 伸縮装置の据付は、施工時の気温を考慮し、設計時の標準温度で、橋と支承の相対位置が標準位置となるよう温度補正を行っていることが確認できる。	ばらつきの判断は別紙-2参照。 ばらつきの判断は別紙-2参照。	品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。  監督職員が文書で改善指示を行った。  上記該当あれば・・・ d	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。  契約書第17条2項に基づき破壊検査を行った。  上記該当あれば・・・ e
試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 ばらつきが少なく、該当項目が10項目以上 …… a ばらつきが少なく、該当項目が8項目以上 …… b ばらつきが少なく、該当項目が7項目以下 …… c						
当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、C評価とする。						

工事成績採点の考査項目別運用表

工種	
----	--

[記入方法] 該当する項目の にレマークを記入する。		a	b	c	d	e	
考査項目	工種						
3. 出来形及び出来ばえ	8) コンクリート橋工事 (PC及びRCを対象)	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない [関連基準、品質管理基準、その他設計図書に定められた試験]	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない [関連基準、品質管理基準、その他設計図書に定められた試験]	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。 <input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。 <input type="checkbox"/> 契約書第17条2項に基づき破壊検査を行った。	
品質	<input type="checkbox"/> [ばらつき] <input type="checkbox"/> 少ない <input type="checkbox"/> 規格値内 <input type="checkbox"/> 判断できない <input type="checkbox"/> [規格値・試験基準] <input type="checkbox"/> 超えるものがある <input type="checkbox"/> [品質] <input type="checkbox"/> 品質が劣る <input type="checkbox"/> コンクリートクラック有り <input type="checkbox"/> c <input type="checkbox"/> d <input type="checkbox"/> e	ばらつきの判断は別紙-2参照。 [評価対象項目]				上記該当あれば・・・ d	上記該当あれば・・・ e
		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 配合報告書、品質証明書等に基づき、適切なコンクリートの規格(強度・w/c・最大骨材粒径・塩基総量等)が確認できる。					
		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリート打設時に必要な品質管理試験や供試体の採取・作成が当該現場の材料に対して行われ、時期、方法とも適正であることが確認できる。					
		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工条件及び気象条件に適したコンクリートの打設時間、練り混ぜから打ち終わりまでの時間、打設の投入高さ、締固時のバイブレータの機種等、適切に行っていることが確認できる。(寒中及び暑中コンクリート等を含む。)					
		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工条件及び気象条件に適したコンクリート養生を行っていることが確認できる。(寒中及び暑中コンクリート等を含む。)					
		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 型枠、支保工の取り外し時のコンクリート強度を適正に管理されている。					
		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 鉄筋の規格がミルシートで、引張り強度または曲げ強度が試験値で確認できる。					
		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> プレテンション桁の購入にあたって、品質証明書等により適正な品質が確認できる。				当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)で評価する。 評価値(%) = ( ) 評価数 / ( ) 対象評価項目数。 なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、C評価とする。	
		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリート打設までの鉄筋の保管管理が適正であることが確認できる。					
		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 圧接作業にあたり、作業員の技量確認を行っている。				(コンクリート構造物のクラック) クラックがある場合、有害又は進行性のクラックが無く、発生したクラックに対しては有識者等の意見に基づく処置を行っている。 別紙-2 参照	
		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> スーパーの品質が適正であることが確認でき、適切に配置し、鉄筋のかぶり確保している。					
		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 支承の据付で、コンクリート面のチッピング及びモルタル付着が確認でき、仕上げ面に水切勾配がついている。					
		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> プレベーム桁のプレフレクション管理が適切に行われている。					
		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 装置(機器)のキャリブレーションが実施されている。					
		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 緊張及びグラウト管理が適切に行われている。					
		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> プレストレッグ時のコンクリート強度が最大圧縮応力度の1.7倍以上であることが確認できる。					
		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 構造物と同様な養生条件におかれた供試体を用いて圧縮強度の確認を行っている。					
		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 伸縮装置の据付は、施工時の気温を考慮し、設計時の標準温度で、橋と支承の相対位置が標準位置となるよう温度補正を行っていることが確認できる。				試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 ばらつきが少なく、該当項目が80%以上 …………… a ばらつきが少なく、該当項目が60%以上80%未満 …… b ばらつきが少なく、該当項目が60%未満 …………… c ばらつきの判断は別紙-2参照。	
		<input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/> = <input type="checkbox"/>					

工事成績採点の考査項目別運用表

工種	#N/A
----	------

[記入方法] 該当する項目の にレマークを記入する。

検査員

考査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ  品質	9) 舗装工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない [関連基準、品質管理基準、その他設計図書に定められた試験]  ばらつきの判断は別紙-2参照。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない [関連基準、品質管理基準、その他設計図書に定められた試験]  ばらつきの判断は別紙-2参照。	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。  <input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。  上記該当あれば・・・ d	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。  <input type="checkbox"/> 契約書第17条2項に基づき破壊検査を行った。  上記該当あれば・・・ e
	[ばらつき] <input type="checkbox"/> 少ない <input type="checkbox"/> 規格値内 <input type="checkbox"/> 判断できない [規格値・試験基準] <input type="checkbox"/> 超えるものがある [品質] <input type="checkbox"/> 品質が劣る					
	選択項目数 <input type="text" value="0"/>	当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、C評価とする。		試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 ばらつきが少なく、該当項目が7項目以上 …………… a ばらつきが少なく、該当項目が5項目以上 …………… b ばらつきが少なく、該当項目が4項目以下 …………… c		

工事成績採点の考査項目別運用表

工種	
----	--

[記入方法] 該当する項目の にレマークを記入する。		a	b	c	d	e	
考査項目 3. 出来形及び出来ばえ . 品質	工種 10) トンネル工事 [ばらつき]	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない [関連基準、品質管理基準、その他設計図書に定められた試験]	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない [関連基準、品質管理基準、その他設計図書に定められた試験]	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。 <input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。 <input type="checkbox"/> 契約書第17条2項に基づき破壊検査を行った。	
	[規格値・試験基準] <input type="checkbox"/> 超えるものがある [品質] <input type="checkbox"/> 品質が劣る コンクリートラック有り <input type="checkbox"/> c <input type="checkbox"/> d <input type="checkbox"/> e	ばらつきの判断は別紙-2参照。 [評価対象項目]				上記該当あれば・・・ d	上記該当あれば・・・ e
		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 上半掘削は設計の1間毎、下半掘削は設計の2間毎(1サイクル)の施工が確認できる。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 上半掘削時に鋼製支保工の足元を深掘りしていないことが確認できる。				
		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 下半掘削時に鋼製支保工の足元を深掘りしていないことが確認できる。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 掘削について火薬と雷管の使用量が設計地山と対比して適切であることを確認できる。				
		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 上半掘削は、余掘りの低減(スムースブラスティング等)を行っていることが確認できる。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 吹付コンクリート面の凹凸の平滑性及びロックボルト頭部の突出の処理を適切に行っていることが確認できる。				
		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> シート防水材の取り付け、打鉄、端処理等が適切で、かつシートが正常に展張されているかを確認できる。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ロックボルト挿入前にくり粉除去の清掃や湧水処理等の確実な施工が確認できる。				
		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 日々の計測管理を行っており、それに基づいた施工(補助工法を含む)を行っている。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 覆工コンクリートは、変状の収束期間を待って施工していることが確認できる。				
		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設計図書に基づくコンクリート及び吹付コンクリートの配合試験及び試験練りが行われており、適切なコンクリートの規格(強度・W/C・最大骨材粒径・塩基総量等)が確認できる。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリート打設時に必要な品質管理試験や供試体の採取・作成が当該現場の材料に対して行われ、時期、方法とも適正であることが確認できる。				
		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリート打設時の施工条件及び気象条件に適した運搬時間、打設・締固め方法、投入高さ、養生を行っている。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 鉄筋の規格をミルシートで確認でき、かつ鉄筋及び鉄網の保管管理が適正であることを確認できる。				
		試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 ばらつきが少なく、該当項目が80%以上・・・a ばらつきが少なく、該当項目が60%以上80%未満・・・b ばらつきが少なく、該当項目が60%未満・・・c				[ ] / [ ] = [ ] 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)で評価する。 評価値(%) = ( ) 評価数 / ( ) 対象評価項目数。 なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、C評価とする。	

工事成績採点の審査項目別運用表

工種	
----	--

【記入方法】 該当する項目の にレマークを記入する。

検査員

審査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ  品質	11) 植栽工事  [ばらつき]	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない [関連基準、品質管理基準、その他設計図書に定められた試験]	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない [関連基準、品質管理基準、その他設計図書に定められた試験]	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。  <input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。  上記該当あれば・・・ d	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。  <input type="checkbox"/> 契約書第17条2項に基づき破壊検査を行った。  上記該当あれば・・・ e
	[規格値・試験基準]	ばらつきの判断は別紙-2参照。 [評価対象項目] <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 土壌試験を実施し施工に反映している。</li> <li><input type="checkbox"/> 活着管理が適切に行われている。</li> <li><input type="checkbox"/> 樹木等に損傷、はちくずれ等がなく保護養生が適切に行われている。</li> <li><input type="checkbox"/> 樹木等の生育に害のあるものは除去されている。</li> <li><input type="checkbox"/> 余剰枝の剪定、整形その他必要な手入れが行われている。</li> <li><input type="checkbox"/> 肥料が直接樹木の根に触れないようまた均一に施肥されている。</li> </ul>				
	[品質]					
	<input type="checkbox"/> 少ない <input type="checkbox"/> 規格値内 <input type="checkbox"/> 判断できない  <input type="checkbox"/> 超えるものがある  <input type="checkbox"/> 品質が劣る					
	選択項目数 <input type="checkbox"/>					

試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。  
 ばらつきが少なく、該当項目が5項目以上 …………… a  
 ばらつきが少なく、該当項目が4項目 …………… b  
 ばらつきが少なく、該当項目が3項目以下 …………… c

当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。  
 なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、C評価とする。

工事成績採点の考査項目別運用表

工種	
----	--

[記入方法] 該当する項目の にレマークを記入する。

検査員

考査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ  品質	12) 防護柵(網)・標識・区画線等設置工事  <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない [関連基準、品質管理基準、その他設計図書に定められた試験]	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない [関連基準、品質管理基準、その他設計図書に定められた試験]	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。  <input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。  上記該当あれば・・・ d	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。  <input type="checkbox"/> 契約書第17条2項に基づき破壊検査を行った。  上記該当あれば・・・ e
	[ばらつき]	ばらつきの判断は別紙-2参照。				
	<input type="checkbox"/> 少ない <input type="checkbox"/> 規格値内 <input type="checkbox"/> 判断できない	[評価対象項目] (共通) <input type="checkbox"/> 防護柵設置要綱、視線誘導標設置基準、道路標識ハンドブック等の規定に従い適切に施工し、規格値を満足している。 <input type="checkbox"/> 品質証明書等が整備され、材料等の品質が的確に確認できる。 (防護柵・網、標識類) <input type="checkbox"/> 材料や構造物の保守管理が適切に行われ、変形、破損、有害な傷がない。 <input type="checkbox"/> 接合部の処理方法や連結かみあわせ、緊張が適正で、適切に施工されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 基礎部の埋戻し又は定着が適切に行われていることが確認できる。 (区画線) <input type="checkbox"/> ヘイト式(常温式)区画線に使用するソナーの使用量が10%程度以下である。 <input type="checkbox"/> 塗料の空缶管理が、写真等で確実に空であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 溶解式、高視認性区画線の施工では、常に適正温度で塗布できるよう、溶解槽の温度管理されていることが確認できる。				
	[規格値・試験基準] <input type="checkbox"/> 超えるものがある					
[品質] <input type="checkbox"/> 品質が劣る						
選択項目数 <input type="checkbox"/>						

試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。  
 ばらつきが少なく、該当項目が4項目以上 …… a  
 ばらつきが少なく、該当項目が3項目 …… b  
 ばらつきが少なく、該当項目が2項目以下 …… c

当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。  
 なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、C評価とする。

工事成績採点の審査項目別運用表

工種	
----	--

【記入方法】 該当する項目の にレマークを記入する。

検査員

審査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ  品質	13) 維持修繕工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない [関連基準、品質管理基準、その他設計図書に定められた試験]  ばらつきの判断は別紙-2参照。 [評価対象項目]  <input type="checkbox"/> その他(理由: ) <input type="checkbox"/> その他(理由: ) <input type="checkbox"/> その他(理由: ) <input type="checkbox"/> その他(理由: )	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない [関連基準、品質管理基準、その他設計図書に定められた試験]  ばらつきの判断は別紙-2参照。	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。  上記該当あれば・・・ d	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。  <input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。  上記該当あれば・・・ e	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。  <input type="checkbox"/> 契約書第17条2項に基づき破壊検査を行った。  上記該当あれば・・・ e
	【ばらつき】					
	<input type="checkbox"/> 少ない <input type="checkbox"/> 規格値内 <input type="checkbox"/> 判断できない					
	【規格値・試験基準】					
	<input type="checkbox"/> 超えるものがある					
【品質】	<input type="checkbox"/> 品質が劣る					
選択項目数	<input type="text"/>					

試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。  
 ばらつきが少なく、該当項目が3項目以上 …………… a  
 ばらつきが少なく、該当項目が2項目 …………… b  
 ばらつきが少なく、該当項目が1項目以下 …………… c  
 主たる工種の審査事項で審査し、最大審査項目は4項目とする。

当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。  
 なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、C評価とする。

工事成績採点の審査項目別運用表

工種	
----	--

【記入方法】 該当する項目の にレマークを記入する。

検査員

審査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ  品質	14) 塗装工事  [ばらつき]	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない [関連基準、品質管理基準、その他設計図書に定められた試験]	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない [関連基準、品質管理基準、その他設計図書に定められた試験]	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。  <input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。  上記該当あれば・・・ d	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。  <input type="checkbox"/> 契約書第17条2項に基づき破壊検査を行った。  上記該当あれば・・・ e
	<input type="checkbox"/> 少ない <input type="checkbox"/> 規格値内 <input type="checkbox"/> 判断できない 【規格値・試験基準】 <input type="checkbox"/> 超えるものがある 【品質】 <input type="checkbox"/> 品質が劣る  選択項目数 <input type="checkbox"/>	ばらつきの判断は別紙-2参照。 [評価対象項目] <input type="checkbox"/> 塗装する面が乾燥状態であることが確認できる。(重ね塗りの場合も含む) <input type="checkbox"/> 素地調整が入念に実施されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工時の天候、気温及び湿度等の条件が整理・記録されている。 <input type="checkbox"/> 塗料を使用前に攪拌し、容器底部に顔料沈殿がしていないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗膜に有害な付着物がない。 <input type="checkbox"/> 塗料の空缶管理が、写真等で確実に確認できる。 <input type="checkbox"/> 塗り残し、ながれ、しわ等がない。				

試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。  
 ばらつきが少なく、該当項目が6項目以上 …………… a  
 ばらつきが少なく、該当項目が5項目 …………… b  
 ばらつきが少なく、該当項目が4項目以下 …………… c

当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。  
 なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、C評価とする。

工事成績採点の考査項目別運用表

工種	
----	--

[記入方法] 該当する項目の にレマークを記入する。		a		b		c		d		e		
3. 出来形及び出来ばえ  . 品質	15) 港湾築造工事(浚渫工事・海岸築造工事を含む)  <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない [関連基準、品質管理基準、その他設計図書に定められた試験]		<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない [関連基準、品質管理基準、その他設計図書に定められた試験]		<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。		<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。  <input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。		<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。  <input type="checkbox"/> 契約書第17条2項に基づき破壊検査を行った。		
	[ばらつき]	ばらつきの判断は別紙-2参照。		ばらつきの判断は別紙-2参照。				上記該当あれば・・・ d		上記該当あれば・・・ e		
	<input type="checkbox"/> 少ない	[評価対象項目]										
	<input type="checkbox"/> 規格値内	(共通)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	濁り防止等環境保全に十分注意して施工していることが確認できる。既設構造物に影響のないように十分検討して施工されている。							
	<input type="checkbox"/> 判断できない	(浚渫・床掘関係)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	土砂処分における運搬途中で漏出がないように施工している。浚渫工又は床掘工について仕様書に定められた施工上の注意事項が守られている。改良材料の品質管理を適切に行っていることが記録で確認できる。							
	[規格値・試験基準]	(地盤改良関係)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	浮泥を巻き込まないよう置換材を投入していることが確認できる。サンドドレーン・砕石ドレーン、サンドコンパクションパイル及びロッドコンパクションが連続した一様な形状・品質に施工されていることが打込記録等により確認できる。深層混合処理の打込記録等から、仕様書に定められている事項が確認できる。前記以外の改良工法について、記録から仕様書に定められている事項が確認できる。							
	<input type="checkbox"/> 超えるものがある	(マット、捨石及び均し関係)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	盛り上がり土の状況確認及び管理を適切に行っていることが記録で確認できる。捨石、被覆石など材料の規格・品質が試験成績表等(現物照合を含む)で確認できる。マットが破損なく所定の幅で重ね合わせられていることが写真記録等により確認できる。捨石、被覆及び根固め石がゆるみのないよう堅固に施工され、記録により確認できる。裏込めがタイロッド、タイワイヤーその他埋設構造物又は既設構造物の破損なく施工され、記録により確認できる。							
	[品質]	(本体：杭及び矢板、控工関係)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	鋼材の規格・数量がミルシート等(現物照合を含む)で確認できる。杭及び矢板に損傷及び補修痕がない。杭及び矢板の打止めの施工管理方法等が整備され、かつ記録が確認できる。腹起し材を全長にわたって規定の水平高さに取り付け、ボルトで十分締め付け矢板壁に密着させている。タイロッドは隅角部等特別な場合を除き矢板法線に対して直角に設置されている。タイワイヤーは隅角部等特別な場合を除き矢板法線に対して直角に設置されている。溶接及び切断の品質管理に関して仕様書に定められた事項が確認できる。							
	<input type="checkbox"/> 品質が劣る	(本体：ケーソン据付、ブロック据付関係)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	ケーソン据付に先立ち、気象・海象等を十分調査し、据付作業が所定の精度で行われている。ケーソン据付等及び中詰においてケーソン及び既設構造物等の破損がなく施工されている。コンクリートブロック据付等に先立ち、気象・海象等を十分調査し、据付作業が所定の精度で行われている。ブロック据付等においてブロック及び既設構造物等の破損防止措置が講じられていることが確認でき、損傷なく施工されている。							
	コンクリートクラック有り	(コンクリート関係)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	配合報告書、品質証明書等に基づき、適切なコンクリートの規格(強度・w/c・最大骨材粒径・塩基総量等)が確認できる。コンクリート打設時に必要な品質管理試験や供試体の採取・作成が当該現場の材料に対して行われ、時期、方法とも適正であることが確認できる。施工条件及び気象条件に適したコンクリートの打設時間、練り混ぜから打ち終わりまでの時間、打設の投入高さ、締固時のパイプレタの機種等、適切に行っていることが確認できる。施工条件及び気象条件に適したコンクリート養生を行っていることが確認できる。(寒中及び暑中コンクリート等を含む。)							
<input type="checkbox"/> c		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	型枠、支保工の取り外し時、転置・仮置時に必要なコンクリート強度を適正に管理している。								
<input type="checkbox"/> d		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	施工継目は、打継目位置の選定、構造・補強、レイタンス等の取除き、ひび割れ誘発目地設置等を適正に行っていることが確認できる。								
<input type="checkbox"/> e		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	鉄筋の規格がミルシートで確認でき、かつ、コンクリート打設までの鉄筋の保守管理が適正であることが確認できる。								
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	鉄筋の組立・加工が適正であることが確認できる。								
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	スペーサーの材質が適正で、品質が確認でき、かつ、スペーサーを適切に配置し、鉄筋のかぶりを確保している。								

試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。  
 ばらつきが少なく、該当項目が80%以上 …… a  
 ばらつきが少なく、該当項目が60%以上80%未満 …… b  
 ばらつきが少なく、該当項目が60%未満 …… c

当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)で評価する。  
 評価値(%) = ( ) 評価数 / ( ) 対象評価項目数。  
 なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、C評価とする。

(コンクリート構造物のクラック)  
 1 進行性又は有害なクラックが無く、発生したクラックに対しては有識者等の意見に基づく処置を行っている。…「c」  
 2 進行性または有害なクラックがある場合で無処理の場合は状況に応じて…「d」または「e」、別紙-2 3. 参照

/  =

工事成績採点の考査項目別運用表

工種	
----	--

[記入方法] 該当する項目の にレマークを記入する。		検査員				
考査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ  品質	16)ほ場整備工事  [ばらつき]	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない [関連基準、品質管理基準、その他設計図書に定められた試験]	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない [関連基準、品質管理基準、その他設計図書に定められた試験]	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。  <input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。  上記該当あれば・・・ d	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。  <input type="checkbox"/> 契約書第17条2項に基づき破壊検査を行った。  上記該当あれば・・・ e
	<input type="checkbox"/> 少ない <input type="checkbox"/> 規格値内 <input type="checkbox"/> 判断できない [規格値・試験基準] <input type="checkbox"/> 超えるものがある [品質] <input type="checkbox"/> 品質が劣る	ばらつきの判断は別紙-2参照。 [評価対象項目] (共通) <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 仕様書等で定められている品質管理が実施されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 材料の品質規格証明書が整備されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 地区内の地表水及び地下水を排除しドライの状態で施工している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 濁り等の防止に十分留意して施工している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 地区外からの雨水等を遮断し、地区内への流入を防止している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 二次製品との取り付け部コンクリート構造物にきめ細かい施工がうかがえる。 (整地工) <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 基盤切盛が適切に施工され、基盤の均平度が良好である。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 表土厚さが充分かくほされ、かつ均平度が良好である。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 畦畔及び盛土部が十分に締固められている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 法面に有害なクラック損傷部がない。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 石礫や雑物が適切に処理されている。 (道路工) <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 盛土の締固めが適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 法面に有害なクラック損傷部がない。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 敷砂利等が均等で平坦性が良好である。	(水路工) <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 仕様書等で示す条件により締め固めが実施されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 法面に有害なクラック損傷部がない。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリート二次製品等の接合が適正である。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 付帯構造物の施工が良好である。 (暗渠排水工) <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 吸水管等の設置が良好であり、且つ適正な水路勾配を有している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 被覆材が仕様書に定めた品質を有し、雑物等の混入がない。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 表土戻しが適切に施工され、周辺との段差がない。	試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 ばらつきが少なく、該当項目が80%以上 …………… a ばらつきが少なく、該当項目が60%以上80%未満 …… b ばらつきが少なく、該当項目が60%未満 …………… c ばらつきの判断は別紙-2参照。 [ ] / [ ] = [ ]		
当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)で評価する。 評価値(%) = ( ) 評価数 / ( ) 対象評価項目数。 なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、C評価とする。						

工事成績採点の審査項目別運用表

工種	
----	--

【記入方法】 該当する項目の にレマークを記入する。

検査員

審査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ  品質	17) 林道工事 (砂利道)	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない [関連基準、品質管理基準、その他設計図書に定められた試験]	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない [関連基準、品質管理基準、その他設計図書に定められた試験]	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。  <input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。  <input type="checkbox"/> 契約書第17条2項に基づき破壊検査を行った。
	【ばらつき】 <input type="checkbox"/> 少ない <input type="checkbox"/> 規格値内 <input type="checkbox"/> 判断できない 【規格値・試験基準】 <input type="checkbox"/> 超えるものがある 【品質】 <input type="checkbox"/> 品質が劣る  選択項目数 <input type="checkbox"/>	ばらつきの判断は別紙-2参照。 【評価対象項目】 <input type="checkbox"/> 法面に有害なクラックや損傷部がない。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設時に必要な品質管理試験や供試体の採取・作成が当該現場の材料に対して行われ、時期、方法とも適正であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工条件及び気象条件に適した運搬時間、打設方法、養生方法等を適切に行っている。 <input type="checkbox"/> 施工基面が平滑に仕上げられている。 <input type="checkbox"/> フトン籠、カゴ枠等で材料のかみ合わせ又は連結が適切で詰め石等、裏込材の流亡の恐れがない。 <input type="checkbox"/> 裏込材、胴込めコンクリートの充てん又は締固めが充分で空隙が生じていない。 <input type="checkbox"/> 構造物周辺の締固め等の処理が適切に行われている。	上記該当あれば・・・ d	上記該当あれば・・・ e		
試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 ばらつきが少なく、該当項目が6項目以上 …………… a ばらつきが少なく、該当項目が5項目 …………… b ばらつきが少なく、該当項目が4項目以下 …………… c						
当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、C評価とする。						

工事成績採点の審査項目別運用表

工種	
----	--

[記入方法] 該当する項目の にレマークを記入する。		検査員				
審査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ  品質	18)水路等コンクリート二次製品設置工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない [関連基準、品質管理基準、その他設計図書に定められた試験]	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない [関連基準、品質管理基準、その他設計図書に定められた試験]	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。  <input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。  上記該当あれば・・・ d	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。  <input type="checkbox"/> 契約書第17条2項に基づき破壊検査を行った。  上記該当あれば・・・ e
		ばらつきの判断は別紙-2参照。				
		[評価対象項目]				
		(共通)				
	<input type="checkbox"/> 少ない	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 仕様書等で定められている品質管理が実施されている。	試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 ばらつきが少なく、該当項目が80%以上……………a ばらつきが少なく、該当項目が60%以上80%未満……………b ばらつきが少なく、該当項目が60%未満……………c ばらつきの判断は別紙-2参照。 [ ] / [ ] = [ ]			
	<input type="checkbox"/> 規格値内	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 材料の品質証明書等が整備されている。				
	<input type="checkbox"/> 判断できない	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 材料に破損や補修痕がない。				
		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 基礎地盤の整形、清掃、湧水処理等が適切に実施されていることが確認できる。				
	[規格値・試験基準]	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 二次製品の保管、吊り込み、福付け等に十分注意を払っていることが確認できる。				
	<input type="checkbox"/> 超えるものがある	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 土留め、ウェルポイント等の仮設が設計図書に基づき適切に施工・管理されていることが確認できる。				
	<input type="checkbox"/> [空白]					
[品質]	<input type="checkbox"/> [空白]					
<input type="checkbox"/> 品質が劣る	<input type="checkbox"/> [空白]					
	(擁壁類)<補強土擁壁は除く>					
	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 胴辺コンクリート、裏込材の充填が十分で空隙が生じてない。	当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)で評価する。 評価値(%) = ( )評価数 / ( )対象評価項目数。 なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合、C評価とする。				
	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 基礎コンクリート及び天端等の調整コンクリートにクラック等の欠陥がない。					
	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 材料の連結または、かみ合わせが適切である。					
	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 端部における地山とのすりつけが適切である。					
	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 丁張りを2重、3重に設けるなど、法勾配、裏込め材の厚さの確保のため細心の注意をはらっている。					
	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 水抜き孔が適切に設けられ、裏込め材の流失防止措置がされている。					
	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 擁壁背面等の盛土、埋戻の締固めが適正に行われていることが確認できる。					
	(用排水施設)					
	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 位置、方向、高さ、勾配等について前後の施設又は地形になじみよく施工されている。					
	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 不等沈下防止に配慮して、基礎地盤の締固めが特に入念に行われている。					
	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 呑口、吐口、集水桝等の取り付けコンクリートにクラック等の欠陥がない。					
	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施設の流末は浸食、滞留等が生じないように処理されている。					
	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 不等沈下の発生がなく、基礎コンクリートの亀裂や継目部からの漏水も見られない。					
	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 継目部の目地モルタルが適切に施工されている。					
	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 製品周辺の盛土、埋戻の施工にあたり、巻出し、転圧が適切に施工されている。					
	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 製品の継目部には隙間、ズレがなく、適切に施工されている。					

工事成績採点の審査項目別運用表

工種	
----	--

【記入方法】 該当する項目の にレマークを記入する。

審査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ  品質	19) 管水路工事 (パイプライン)	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない <small>[関連基準、品質管理基準、その他設計図書に定められた試験]</small>	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない <small>[関連基準、品質管理基準、その他設計図書に定められた試験]</small>	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。  <input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。  上記該当あれば・・・ d	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。  <input type="checkbox"/> 契約書第17条2項に基づき破壊検査を行った。  上記該当あれば・・・ e
	【ばらつき】 <input type="checkbox"/> 少ない <input type="checkbox"/> 規格値内 <input type="checkbox"/> 判断できない 【規格値・試験基準】 <input type="checkbox"/> 超えるものがある 【品質】 <input type="checkbox"/> 品質が劣る	ばらつきの判断は別紙-2参照。 【評価対象項目】 <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 掘削断面に崩壊、過堀が無く、施工基面が平滑に仕上げられている。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 管及び付属品(制水弁、空気弁等)の接合が適正である。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 材料の品質証明書等が整備されている。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 中心線の通りが良い。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 仕様書等で示す条件により締め固めが実施されている。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 舗装復旧が適切に施工され、周辺との段差がない。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 管の両端が均等に埋め戻されていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 管の吊り込み、据付けの際に常に十分な注意を払っていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリート構造物にきめ細やかな施工がうかがえる。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 仕様書等で定められている品質管理が実施されている。</li> </ul>	試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 ばらつきが少なく、該当項目が80%以上 …………… a ばらつきが少なく、該当項目が60%以上80%未満 …… b ばらつきが少なく、該当項目が60%未満 …………… c ばらつきの判断は別紙-2参照。 <div style="text-align: center;"> <input type="text"/> / <input type="text"/> = <input type="text"/> </div>			
当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)で評価する。 評価値(%) = ( ) 評価数 / ( ) 対象評価項目数。 なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、C評価とする。						



工事成績採点の審査項目別運用表

工種	
----	--

[記入方法] 該当する項目の にレマークを記入する。		検査員				
審査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ  品質	21) 電気通信工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない [関連基準、品質管理基準、その他設計図書に定められた試験]  ばらつきの判断は別紙-2参照。 [評価対象項目] <input type="checkbox"/> 仕様書等で定められている品質管理が実施されている。 <input type="checkbox"/> 単体品(材料・部品組立後)の品質及び形状が均一で、設計図書等との適正が確認でき、証明書等が整備されている。ただし、JIS及び電気用品取締法施行令によるものは、単体品の証明書を省略できるものとする。 <input type="checkbox"/> 設備の機能が設計図書等との適正を確認でき、その機能の証明書が整備されている。 <input type="checkbox"/> 設備全体としての運転性能(工場及び現地試験結果)がよく、所定の能力を満足している。 <input type="checkbox"/> 完成図書において、設備の機能(性能)が容易に判別できる資料等が整備されている。 <input type="checkbox"/> 完成図書において、単体品の製造年月日及び製造者が判別できる資料が整備されている。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない [関連基準、品質管理基準、その他設計図書に定められた試験]  ばらつきの判断は別紙-2参照。	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。  <input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。  上記該当あれば・・・ d	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。  <input type="checkbox"/> 契約書第17条2項に基づき破壊検査を行った。  上記該当あれば・・・ e
	[ばらつき]					
	<input type="checkbox"/> 少ない <input type="checkbox"/> 規格値内 <input type="checkbox"/> 判断できない					
	[規格値・試験基準]					
	<input type="checkbox"/> 超えるものがある [品質] <input type="checkbox"/> 品質が劣る					
選択項目数						

試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。  
 ばらつきが少なく、該当項目が5項目以上……………a  
 ばらつきが少なく、該当項目が4項目……………b  
 ばらつきが少なく、該当項目が3項目以下……………c

当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。  
 なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合、C評価とする。

工事成績採点の審査項目別運用表

工種	
----	--

【記入方法】 該当する項目の にレマークを記入する。

検査員

審査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ  品質	22) 電気設備工事(建築)・暖冷房衛生設備工事  <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 品質管理が適切である。	<input type="checkbox"/> 品質管理がほぼ適切である。	<input type="checkbox"/> 他の項目に該当しない	<input type="checkbox"/> 品質管理がやや不備である  <input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。  上記該当あれば・・・ d	<input type="checkbox"/> 品質管理が不備である  <input type="checkbox"/> 契約書第17条2項に基づき破壊検査を行った。  上記該当あれば・・・ e
		<p>[評価対象項目]</p> <p>(機材)</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 機材の品質及び形状が、設計図書等に適合する証明書が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 製造者による試験が的確に行われ、設計図書等に適合する証明書が整備されている。</p> <p>(施工)</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 品質計画による品質管理記録が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工の品質及び形状が適切で良好な施工である。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工完了時の試験及び記録が適切である。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 機能の適切性が確認できる、試運転等の記録が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 不可視部分の写真記録が適切である。</p>				
					<p>該当項目が90%以上…………… a</p> <p>該当項目が80%以上90%未満…………… b</p> <p>該当項目が60%以上80%未満…………… c</p> <p>該当項目が60%未満…………… d</p>	
					<input type="text"/> / <input type="text"/> = <input type="text"/>	
<p>当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。                  削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)で評価する。                  評価値(%) = ( ) 評価数 / ( ) 対象評価項目数。                  なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、C評価とする。</p>						

工事成績採点の審査項目別運用表

工種	
----	--

【記入方法】 該当する項目の  にレマークを記入する。

検査員

審査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ  品質	2.3) 建築工事(新築)  <input style="width: 30px; height: 20px;" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 品質管理が適切である。	<input type="checkbox"/> 品質管理がほぼ適切である。	<input type="checkbox"/> 他の項目に該当しない	<input type="checkbox"/> 品質管理がやや不備である  <input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。  上記該当あれば・・・ d	<input type="checkbox"/> 品質管理が不備である  <input type="checkbox"/> 契約書第17条2項に基づき破壊検査を行った。  上記該当あれば・・・ e
		<p>[評価対象項目]</p> <p>(躯体工事)</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 品質管理方法が明確で品質確保に創意工夫がある。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工計画書に定められた品質計画により管理されている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 材料の品質証明が適切である。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 請負者の品質計画による品質管理記録が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工の品質・形状が適切で良好な施工である。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 不可視部分の写真記録が適切である。</p> <p>(仕上げ工事)</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 品質管理方法が明確で品質確保に創意工夫がある。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工計画書に定められた品質計画により管理されている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 材料の品質証明が適切である。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 請負者の品質計画による品質管理記録が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工の品質・形状が適切で良好な施工である。</p>				
<p>当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。                      削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)で評価する。                      評価値(%) = ( ) 評価数 / ( ) 対象評価項目数。                      なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、C評価とする。</p>						

工事成績採点の審査項目別運用表

工種	
----	--

【記入方法】 該当する項目の にレマークを記入する。

検査員

審査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ  品質	2.4) 建築工事(改修)  <input style="width: 30px; height: 20px;" type="text"/>	<input type="checkbox"/> 品質管理が適切である。	<input type="checkbox"/> 品質管理がほぼ適切である。	<input type="checkbox"/> 他の項目に該当しない	<input type="checkbox"/> 品質管理がやや不備である  <input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。  上記該当あれば・・・ d	<input type="checkbox"/> 品質管理が不備である  <input type="checkbox"/> 契約書第17条2項に基づき破壊検査を行った。  上記該当あれば・・・ e
		<p>[評価対象項目]</p> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 品質管理方法が明確である。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工計画書に定められた品質計画により管理されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 材料の品質証明が適切である。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 請負者の品質計画による品質管理記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 品質・形状が適切で良好な施工である。				
					<p>評価対象項目の合計のうち                      該当項目が90%以上 …………… a                      該当項目が80%以上90%未満 …… b                      該当項目が60%以上80%未満 …… c                      該当項目が60%未満 …………… d</p> <p style="text-align: right;"> <input style="width: 40px; height: 15px;" type="text"/> / <input style="width: 40px; height: 15px;" type="text"/> = <input style="width: 40px; height: 15px;" type="text"/> </p>	
<p>当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。                      削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)で評価する。                      評価値(%) = ( )評価数 / ( )対象評価項目数。                      なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、C評価とする。</p>						

工事成績採点の審査項目別運用表

工種	
----	--

【記入方法】 該当する項目の にレマークを記入する。

検査員

審査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ  品質	25) 上記以外の工事又は合併工事  <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない [関連基準、品質管理基準、その他設計図書に定められた試験]	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない [関連基準、品質管理基準、その他設計図書に定められた試験]	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。  <input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。  上記該当あれば・・・ d	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。  <input type="checkbox"/> 契約書第17条2項に基づき破壊検査を行った。  上記該当あれば・・・ e
	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">【ばらつき】</div> <input type="checkbox"/> 少ない <input type="checkbox"/> 規格値内 <input type="checkbox"/> 判断できない <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">【規格値・試験基準】</div> <input type="checkbox"/> 超えるものがある <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">【品質】</div> <input type="checkbox"/> 品質が劣る  選択項目数 <input type="checkbox"/>	ばらつきの判断は別紙-2参照。 [評価対象項目] <input type="checkbox"/> その他(理由: <input type="checkbox"/> その他(理由: <input type="checkbox"/> その他(理由: <input type="checkbox"/> その他(理由: <input type="checkbox"/> その他(理由:				

試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。  
 ばらつきが少なく、該当項目が4項目以上・・・a  
 ばらつきが少なく、該当項目が3項目・・・b  
 ばらつきが少なく、該当項目が2項目以下・・・c  
 該当工種の審査事項で審査し、最大審査項目は5項目とする。

当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。  
 なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、C評価とする。

工事成績採点の審査項目別運用表

工種	
----	--

【記入方法】 該当する項目の にレマークを記入する。

検査員

審査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ  品質	11-1ポット苗植栽工	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない [関連基準、品質管理基準、その他設計図書に定められた試験]  ばらつきの判断は別紙-2参照。 【評価対象項目】	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない [関連基準、品質管理基準、その他設計図書に定められた試験]  ばらつきの判断は別紙-2参照。	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。  <input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。  上記該当あれば・・・ d	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。  <input type="checkbox"/> 契約書第17条2項に基づき破壊検査を行った。  上記該当あれば・・・ e
	【ばらつき】 <input type="checkbox"/> 少ない <input type="checkbox"/> 規格値内 <input type="checkbox"/> 判断できない 【規格値・試験基準】 <input type="checkbox"/> 超えるものがある 【品質】 <input type="checkbox"/> 品質が劣る  選択項目数 <input type="checkbox"/>					
試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 ばらつきが少なく、該当項目が6項目以上…………… a ばらつきが少なく、該当項目が5項目…………… b ばらつきが少なく、該当項目が4項目以下…………… c						
当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、C評価とする。						

工事成績採点の審査項目別運用表

工種	
----	--

【記入方法】 該当する項目の にレマークを記入する。

検査員

審査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ  品質	7-1鋼橋工事 (工場製作のみ)	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない [関連基準、品質管理基準、その他設計図書に定められた試験]  ばらつきの判断は別紙-2参照。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない [関連基準、品質管理基準、その他設計図書に定められた試験]  ばらつきの判断は別紙-2参照。	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。  <input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。  上記該当あれば・・・ d	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。  <input type="checkbox"/> 契約書第17条2項に基づき破壊検査を行った。  上記該当あれば・・・ e
	【ばらつき】 <input type="checkbox"/> 少ない <input type="checkbox"/> 規格値内 <input type="checkbox"/> 判断できない 【規格値・試験基準】 <input type="checkbox"/> 超えるものがある 【品質】 <input type="checkbox"/> 品質が劣る  選択項目数 <input type="checkbox"/>					
試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 ばらつきが少なく、該当項目が8項目以上……………a ばらつきが少なく、該当項目が6項目以上……………b ばらつきが少なく、該当項目が5項目以下……………c						
当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、C評価とする。						

工事成績採点の審査項目別運用表

工種	
----	--

【記入方法】 該当する項目の にレマークを記入する。

審査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ  品質	7-2鋼橋工事 (架設のみ)	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない [関連基準、品質管理基準、その他設計図書に定められた試験]	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない [関連基準、品質管理基準、その他設計図書に定められた試験]	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。  <input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。  <input type="checkbox"/> 契約書第17条2項に基づき破壊検査を行った。
	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 2px;">【ばらつき】</div> <input type="checkbox"/> 少ない <input type="checkbox"/> 規格値内 <input type="checkbox"/> 判断できない <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 2px;">【規格値・試験基準】</div> <input type="checkbox"/> 超えるものがある <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 2px;">【品質】</div> <input type="checkbox"/> 品質が劣る  選択項目数 <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 20px; margin-left: 20px;"></div>	ばらつきの判断は別紙-2参照。 [評価対象項目] (架設のみ) <input type="checkbox"/> ボルトの締付確認が実施され適切に記録が保管されている。 <input type="checkbox"/> ボルトの締付機、測定機器のキャリブレーションを実施している。 <input type="checkbox"/> 支承の据付で、コンクリート面のチップング及びモルタル付着が確認でき、仕上げ面に水切勾配がついている。 <input type="checkbox"/> 塗装する面が清掃され乾燥状態であることが確認できる(重ね塗りの場合も含む) <input type="checkbox"/> 現場溶接の作業環境の確保、作業員の技量及び溶接箇所清掃と乾燥等の管理を確認できる。 <input type="checkbox"/> 継手接合部の汚れ、浮き錆び等を十分除去していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 主構キャンパ-の段階ごとの適正管理は行って現場継手部のすき間が適正に保たれていることを確認できる。 <input type="checkbox"/> 仮組み立てについて自主管理を実施していることを確認できる。 <input type="checkbox"/> 架設工法(設計計算を含む)について安全性の照査を経験を有する者が行っていることを確認できる。 <input type="checkbox"/> 伸縮装置の据付は、施工時の気温を考慮し、設計時の標準温度で、橋と支承の相対位置が標準位置となるよう温度補正を行っていることが確認できる。	ばらつきの判断は別紙-2参照。 上記該当あれば・・・ d 上記該当あれば・・・ e			
試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 ばらつきが少なく、該当項目が8項目以上……………a ばらつきが少なく、該当項目が6項目以上……………b ばらつきが少なく、該当項目が5項目以下……………c						
当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合、C評価とする。						

工事成績採点の考査項目別運用表

工種	
----	--

【記入方法】 該当する項目の にレマークを記入する。

考査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ  品質	50) 補強土壁工事 (テールアルメ、ジオテキスタイル、多数アンカー等)  [ばらつき]	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない [関連基準、品質管理基準、その他設計図書に定められた試験]	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない [関連基準、品質管理基準、その他設計図書に定められた試験]	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。  <input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。  上記該当あれば・・・ d	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。  <input type="checkbox"/> 契約書第17条2項に基づき破壊検査を行った。  上記該当あれば・・・ e
	<input type="checkbox"/> 少ない <input type="checkbox"/> 規格値内 <input type="checkbox"/> 判断できない 【規格値・試験基準】 <input type="checkbox"/> 超えるものがある 【品質】 <input type="checkbox"/> 品質が劣る	ばらつきの判断は別紙-2参照。 [評価対象項目] <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 品質証明書等が整備され、材料等の品質が的確に確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 盛土に先行して基礎地盤の支持力や湧水状況が調査され、適切に施工に反映されている。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 掘削法面が雨水により崩壊しないように、排水対策を実施している。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 落石防止網等が土壁施工前に適切に設置されている。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 補強材施工基面が平滑に仕上げられている。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 盛土材料の土質が適正であることが材料試験等で確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 盛土の締固めが適切な条件で施工され、管理が適切に実施されていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 補強材の設置長さが写真で確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 壁面材付近の丁寧な施工がうかがえる。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 材料の吊り込み、裾付けの際に常に十分な注意を払っていることが確認できる。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 材料の連結または、かみ合わせが適切である。</li> <li><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 端部における地山等とのすりつけが適切である。</li> </ul>	試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 ばらつきが少なく、該当項目が80%以上 …………… a ばらつきが少なく、該当項目が60%以上80%未満 …… b ばらつきが少なく、該当項目が60%未満 …………… c ばらつきの判断は別紙-2参照。 <div style="text-align: right;"> <input type="text"/> / <input type="text"/> = <input type="text"/> </div>			

工事成績採点の審査項目別運用表

工種	
----	--

【記入方法】 該当する項目の にレマークを記入する。

審査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ  品質	51) 柵工、筋工、伏工工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない [関連基準、品質管理基準、その他設計図書に定められた試験]	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない [関連基準、品質管理基準、その他設計図書に定められた試験]	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。  <input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。  上記該当あれば・・・ d	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。  <input type="checkbox"/> 契約書第17条2項に基づき破壊検査を行った。  上記該当あれば・・・ e
	【ばらつき】 <input type="checkbox"/> 少ない <input type="checkbox"/> 規格値内 <input type="checkbox"/> 判断できない 【規格値・試験基準】 <input type="checkbox"/> 超えるものがある 【品質】 <input type="checkbox"/> 品質が劣る					
試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 ばらつきが少なく、該当項目が80%以上 ..... a ばらつきが少なく、該当項目が60%以上80%未満 ..... b ばらつきが少なく、該当項目が60%未満 ..... c ばらつきの判断は別紙-2参照。 <div style="text-align: center;"> <input style="width: 50px; height: 20px;" type="text"/> / <input style="width: 50px; height: 20px;" type="text"/> = <input style="width: 50px; height: 20px;" type="text"/> </div>						

工事成績採点の審査項目別運用表

工種	
----	--

【記入方法】 該当する項目の にレマークを記入する。

検査員

審査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ  品質	52) 木材木製品工事 (木ダム、木橋、木土留工、木流路工等)	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない [関連基準、品質管理基準、その他設計図書に定められた試験]  ばらつきの判断は別紙-2参照。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない [関連基準、品質管理基準、その他設計図書に定められた試験]  ばらつきの判断は別紙-2参照。	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。  <input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。  上記該当あれば・・・ d	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。  <input type="checkbox"/> 契約書第17条2項に基づき破壊検査を行った。  上記該当あれば・・・ e
	【ばらつき】 <input type="checkbox"/> 少ない <input type="checkbox"/> 規格値内 <input type="checkbox"/> 判断できない 【規格値・試験基準】 <input type="checkbox"/> 超えるものがある 【品質】 <input type="checkbox"/> 品質が劣る					
試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 ばらつきが少なく、該当項目が80%以上 …… a ばらつきが少なく、該当項目が60%以上80%未満 …… b ばらつきが少なく、該当項目が60%未満 …… c ばらつきの判断は別紙-2参照。 <div style="text-align: center;"> <input style="width: 50px; height: 20px;" type="text"/> / <input style="width: 50px; height: 20px;" type="text"/> = <input style="width: 50px; height: 20px;" type="text"/> </div>						



工事成績採点の考査項目別運用表

工種	
----	--

[記入方法] 該当する項目の にレマークを記入する。		検査員				
考査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ  . 品質	54)フィルダム・ため池工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない [関連基準、品質管理基準、その他設計図書に定められた試験]	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない [関連基準、品質管理基準、その他設計図書に定められた試験]	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。  <input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。  <input type="checkbox"/> 契約書第17条2項に基づき破壊検査を行った。
		ばらつきの判断は別紙-2参照。			上記該当あれば・・・ d	上記該当あれば・・・ e
		[ばらつき]	[評価対象項目]			
		<input type="checkbox"/> 少ない <input type="checkbox"/> 規格値内 <input type="checkbox"/> 判断できない				
		[規格値・試験基準]				
		<input type="checkbox"/> 超えるものがある				
		[品質]				
		<input type="checkbox"/> 品質が劣る				
		コンクリートクラック有り				
		<input type="checkbox"/> c <input type="checkbox"/> d <input type="checkbox"/> e				
		仕様書等で定められている品質管理が実施されている。 材料の品質証明書等が整備されている。 法面等が平滑に仕上げられていることが確認できる。 雨水による崩壊防止対策、流入水等の排水対策が適切に実施されていることが確認できる。 基礎基盤の整形、清掃、湧水処理が適切に実施されていることが確認できる。 段切り等が施工前に設計図書に基づき適切に施工されていることが確認できる。 盛土材料は指定する区域から採取計画に基づき採取し、有害物の除去、含水比等について適切な管理がなされていることが確認できる。 刃金土は仕様書等に基づき適切な施工がなされ、締め固め密度も規格値を余裕をもって満足していることが確認できる。 鉄筋の組立、継ぎ手部、かぶり設計図書に示されたとおりに施工していることが確認できる。 コンクリート打設時に必要な品質管理試験や供試体の採取・作成が当該現場の材料に対して行われ、時期、方法とも適正であることが確認できる。 堤体に接する構造物周辺の盛土、埋戻土の施工にあたり、コンクリートが所定の強度に達したことが確認してから施工していることが確認できる。 旧施設の取り壊し、撤去にあたり形状・寸法が確認できるよう管理するとともに、残存する場合は漏水の原因とならないよう適切な処置がなされていることが確認できる。		試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 ばらつきが少なく、該当項目が80%以上 …… a ばらつきが少なく、該当項目が60%以上80%未満 …… b ばらつきが少なく、該当項目が60%未満 …… c ばらつきの判断は別紙-2参照。		
		(コンクリート構造物のクラック) 1)進行性又は有害なクラックが無く、発生したクラックに対しては有識者等の意見に基づき処置を行っている。… 'c' 2)進行性または有害なクラックがある場合で無処理の場合は状況に応じて… 'd、または'e' 別紙-2参照		当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)で評価する。 評価値(%) = ( ) 評価数 / ( ) 対象評価項目数。 なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合、C評価とする。		

[ ] / [ ] = [ ]

工事成績採点の審査項目別運用表

工種	
----	--

【記入方法】 該当する項目の にレマークを記入する。

審査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ  品質	55) 落石防止網 (ロックネット類)	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない [関連基準、品質管理基準、その他設計図書に定められた試験]	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない [関連基準、品質管理基準、その他設計図書に定められた試験]	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。  <input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。  上記該当あれば・・・ d	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。  <input type="checkbox"/> 契約書第17条2項に基づき破壊検査を行った。  上記該当あれば・・・ e
	<input type="checkbox"/> 少ない <input type="checkbox"/> 規格値内 <input type="checkbox"/> 判断できない 【規格値・試験基準】 <input type="checkbox"/> 超えるものがある 【品質】 <input type="checkbox"/> 品質が劣る					
		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 材料の品質証明書等が整備されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 支柱材に変形や傷がなく、丁寧な据付けがうかがえる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 適確にアンカー位置の選定が行われ、緩みや隙間がなく十分な地山への定着がうかがえる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> アンカーの根入れ長及び十分なグラウト充填が確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 地山との隙間が少なくなるように施工を行っている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ボルトの締付確認が実施され、適切に記録が保管されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ボルトの締付機、測定機器のキャリブレーションを実施している。				

試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。  
 ばらつきが少なく、該当項目が80%以上 …… a  
 ばらつきが少なく、該当項目が60%以上80%未満 …… b  
 ばらつきが少なく、該当項目が60%未満 …… c  
 ばらつきの判断は別紙-2参照。

	/		=	
--	---	--	---	--

工事成績採点の審査項目別運用表

工種	
----	--

【記入方法】 該当する項目の にレマークを記入する。

審査項目	工種	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ  品質	56) 軽量盛土工事 (二次製品、現場打ち)	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない [関連基準、品質管理基準、その他設計図書に定められた試験]	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない [関連基準、品質管理基準、その他設計図書に定められた試験]	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。  <input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。  <input type="checkbox"/> 契約書第17条2項に基づき破壊検査を行った。
	<div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin: 0 auto;"></div> <p>【ばらつき】</p> <input type="checkbox"/> 少ない <input type="checkbox"/> 規格値内 <input type="checkbox"/> 判断できない <p>【規格値・試験基準】</p> <input type="checkbox"/> 超えるものがある <p>【品質】</p> <input type="checkbox"/> 品質が劣る	ばらつきの判断は別紙-2参照。 [評価対象項目]	ばらつきの判断は別紙-2参照。	上記該当あれば・・・ d	上記該当あれば・・・ e	
		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 品質証明書等が整備され、材料の規格が適正であることが材料試験等での確に確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 盛土に先行して湧水状況が調査され、適切に施工に反映されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工中、雨水への排水対策が実施されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 盛土材料の保管管理が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 盛土材の目地の開き、段差、盛土の隙間の埋戻、排水処理が適切に処理されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 盛土が適切な条件で施工され、管理が適切に実施されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 盛土材の控え長さが写真で確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 壁面材の丁寧な施工がうかがえる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 材料の裾付けの際に常に十分な注意を払っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 材料の連結または、かみ合わせが適切である。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 端部における地山等とのすりつけが適切である。				
					試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 ばらつきが少なく、該当項目が80%以上 …………… a ばらつきが少なく、該当項目が60%以上80%未満 …… b ばらつきが少なく、該当項目が60%未満 …………… c ばらつきの判断は別紙-2参照。	
					<div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <div style="border: 1px solid black; width: 40px; height: 20px; margin-right: 5px;"></div> <span style="margin: 0 5px;">/</span> <div style="border: 1px solid black; width: 40px; height: 20px; margin-right: 5px;"></div> <span style="margin: 0 5px;">=</span> <div style="border: 1px solid black; width: 40px; height: 20px;"></div> </div>	

工事成績採点の審査項目別運用表

工種	
----	--

【記入方法】 該当する項目の にレマークを記入する。

検査員

審査項目	工種	a	b	c	d	e					
3. 出来形及び出来ばえ  品質	57) 特別作成工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない <small>〔関連基準、品質管理基準、その他設計図書に定められた試験〕</small>  ばらつきの判断は別紙-2参照。  [評価対象項目] <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> [空白] <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> [空白]	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない <small>〔関連基準、品質管理基準、その他設計図書に定められた試験〕</small>  ばらつきの判断は別紙-2参照。	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがあり、ばらつきが大きい。  <input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。  上記該当あれば・・・ d	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。  <input type="checkbox"/> 契約書第17条2項に基づき破壊検査を行った。  上記該当あれば・・・ e					
	<input type="checkbox"/> 少ない										
	<input type="checkbox"/> 規格値内										
	<input type="checkbox"/> 判断できない										
	【規格値・試験基準】										
	<input type="checkbox"/> 超えるものがある										
	【品質】										
	<input type="checkbox"/> 品質が劣る										
	試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目だけで評価する。 ばらつきが少なく、該当項目が80%以上 …………… a ばらつきが少なく、該当項目が60%以上80%未満 …… b ばらつきが少なく、該当項目が60%未満 …………… c ばらつきの判断は別紙-2参照。										
	[ ] / [ ] = [ ]										

## 品質 特別作成工事の工種と評価対象項目一覧

(橋梁等補強補修工事)	1	1	1	適正に調査・試験が行われ、整理・記録し、適切な材料選定や施工に反映されている。
		2	2	材料・製品の品質、形状、性能が品質証明書等で必要十分な品質が確認できる。
		3	3	品質管理が的確に実施され、管理記録が適正に整備されている。
		4	4	施工基面の処理(有害物、チッピング、平滑、清掃等)が適切に実施されていることが確認できる。
		5	5	端部すりつけ等細部まで、緩みや隙間等がなく入念適切に施工されていることが確認できる。
		6	6	既設構造物へ損傷を与えないように検討して施工され補修箇所もない。
		7	7	鋼材定着部分及びブラケットの防食が適正に行われていることが確認できる。
		8	8	材料や構造物の継目部や接合部の処理方法や連結かみあわせが適正で、適切な施工が確認できる。
		9	9	鉄筋の継手は、緊結材・方法、機械式継手等、応力位置について適切に行っていることが確認できる。
		10	10	アンカー孔及びボルト位置の精度管理及び品質管理のための試験項目が抜かりなく行われ適正が確認できる。
		11	11	適正なグラウト充填とボルトの締付確認の記録が確認できる。
		12	12	ボルトの締付機、測定機器のキャリブレーションを適切に実施している。
		13	13	塗装や溶接の作業環境の確保、作業員の技量及び施工箇所の清掃と乾燥等の管理が確認できる。
		14	14	溶接の品質管理が適切に実施されている。
		15	15	塗料の空缶管理が、写真等で確実に空であることが確認できる。
(取壊し工事)	2	16	1	分別、再資源化を適切に実施している。
		17	2	施工計画書に定められた計画により管理されている。
		18	3	廃棄物の処理が適切である。
		19	4	請負者の管理記録が整備されている。
		20	5	不可視部分の写真記録が適正である。
		21	6	[空白]
		22	7	[空白]
		23	8	[空白]
		24	9	[空白]
		25	10	[空白]
		26	11	[空白]
27	12	[空白]		
28	13	[空白]		
29	14	[空白]		
30	15	[空白]		
(仮設工事)	3	31	1	仮設材にそり、ゆがみ、傷がない。
		32	2	仮設材の組立・設置が確実になされ、かつ点検も行われている。
		33	3	周辺環境(騒音・振動・地盤変動等)に配慮した施工方法で実施している。
		34	4	施工記録等により設計条件に適合した根入れ長で施工されていることが確認できる。
		35	5	排水を考慮し、良好な床付け面を確保している。
		36	6	[空白]
		37	7	[空白]
		38	8	[空白]
		39	9	[空白]
		40	10	[空白]
		41	11	[空白]
		42	12	[空白]
		43	13	[空白]
		44	14	[空白]
		45	15	[空白]

- (電線共同溝工事 (管路布設段階))
- 4 46 1 床付面の地耐力が資料により確認できる。
  - 47 2 床付面の目視及び平坦性が資料により確認できる。
  - 48 3 管路の形状及び外観を目視及び打音よりの確に実施されていることが資料により確認できる。
  - 49 4 管路(上記以外)の品質が、工場管理資料よりの確に確認できる。
  - 50 5 管路の導通試験を実施しているか確認できる。
  - 51 6 [空白]
  - 52 7 [空白]
  - 53 8 [空白]
  - 54 9 [空白]
  - 55 10 [空白]
  - 56 11 [空白]
  - 57 12 [空白]
  - 58 13 [空白]
  - 59 14 [空白]
  - 60 15 [空白]
- 

- (共同溝シールド工事)
- 5 61 1 作業残土の処理が、資料により確実に実施されているか確認できる。
  - 62 2 裏込め注入について、注入量・注入圧力の管理・記録が適切になされている。
  - 63 3 シールド設備工(坑内外)については、的確に実施されている。
  - 64 4 セグメントの品質が、工場管理資料よりの確に確認できる。
  - 65 5 不可視部分の写真記録が適正である。
  - 66 6 [空白]
  - 67 7 [空白]
  - 68 8 [空白]
  - 69 9 [空白]
  - 70 10 [空白]
  - 71 11 [空白]
  - 72 12 [空白]
  - 73 13 [空白]
  - 74 14 [空白]
  - 75 15 [空白]
- 

- (上水道工事)
- 6 76 1 管渠の規格、品質がミルシートで確認できる。
  - 77 2 弁篋等用品の規格、品質がミルシートで確認できる。
  - 78 3 管渠の接合状況が確認できる。(継手チェックシート、写真)
  - 79 4 コンクリート打設時の必要な供試体を採取し、強度・スランプ・空気量等が確認できる。
  - 80 5 コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。
  - 81 6 [空白]
  - 82 7 [空白]
  - 83 8 [空白]
  - 84 9 [空白]
  - 85 10 [空白]
  - 86 11 [空白]
  - 87 12 [空白]
  - 88 13 [空白]
  - 89 14 [空白]
  - 90 15 [空白]
-

<u>(水管槽)</u>	7	91	1	仕様書で定められている品質管理が実施されている。
		92	2	材料の品質及び形状が設計図書等との適切性確認ができ証明書が整備されている。
		93	3	部品の品質及び形状が設計図書等との適切性確認ができ証明書が整備されている。
		94	4	据付基準線及び基準高は図面どおり施工されている。
		95	5	基礎ボルトの締め付けが適切に行われている。
		96	6	溶接施工上の注意事項(共通仕様書)が守られている。
		97	7	塗装の塗り残し、むら等がなく、均一性がよい。
		98	8	[空白]
		99	9	[空白]
		100	10	[空白]
		101	11	[空白]
		102	12	[空白]
		103	13	[空白]
		104	14	[空白]
		105	15	[空白]
<u>電気通信設備</u> <u>(農林事業)</u>	8	106	1	仕様書で定められている品質管理が実施されている。
		107	2	材料の品質及び形状が設計図書等との適切性確認ができ証明書が整備されている。
		108	3	部品の品質及び形状が設計図書等との適切性確認ができ証明書が整備されている。
		109	4	機械単本品の品質及び形状が設計図書等との適切性確認ができ証明書が整備されている。
		110	5	設備の機能が設計図書との適切性確認ができ証明書が整備されている。
		111	6	盤内機器の取り付け及び配線の仕上がりが良好である。
		112	7	配電盤類の動作試験は正常に動作した。
		113	8	シーケンスに従い正常に動作した。
		114	9	盤内機器等の性能検査表が整備されている。
		115	10	配電盤類の関係諸基準に基づき各種試験が行われている。
		116	11	電線類の接続部が適切に処理されている。
		117	12	ピット内の電線類は行き先札が取り付けられ整然と配置されている。
		118	13	地中電線路等は適切な深さ及び間隔で配備されている。
		119	14	設置工事は適切な深さと関係諸基準に基づき設置されている。
		120	15	[空白]
<u>施設機械設備</u> <u>(用排水ポンプ</u> <u>・構成付属設備)</u>	9	121	1	仕様書で定められている品質管理が実施されている。
		122	2	材料の品質及び形状が設計図書等との適切性確認ができ証明書が整備されている。
		123	3	部品の品質及び形状が設計図書等との適切性確認ができ証明書が整備されている。
		124	4	機械単本品の品質及び形状が設計図書等との適切性確認ができ証明書が整備されている。
		125	5	設備の機能が設計図書等との適切性確認ができ証明書が整備されている。
		126	6	据付基準線及び基準高は図面どおり施工されている。
		127	7	配電盤類の関係諸基準に基づき各種試験が行われている。
		128	8	配電盤類の動作試験は正常に動作した。
		129	9	電線類の接続部が適切に処理されている。
		130	10	基礎ボルトの締め付けが適切に行われている。
		131	11	シーケンスに従い正常に動作した。
		132	12	ピット内の電線類は行き先札が取り付けられ整然と配置されている。
		133	13	地中電線路等は適切な深さ及び間隔で配備されている。
		134	14	設置工事は適切な深さと関係諸基準に基づき設置されている。
		135	15	溶接施工上の注意事項(共通仕様書)が守られている。

<b>施設機械設備</b> (除塵設備 ・構成付属設備)	10	136	1	仕様書で定められている品質管理が実施されている。
		137	2	材料の品質及び形状が設計図書等との適切性確認ができ証明書が整備されている。
		138	3	部品の品質及び形状が設計図書等との適切性確認ができ証明書が整備されている。
		139	4	機械単本品の品質及び形状が設計図書等との適切性確認ができ証明書が整備されている。
		140	5	設備の機能が設計図書等との適切性確認ができ証明書が整備されている。
		141	6	据付基準線及び基準高は図面どおり施工されている。
		142	7	基礎ボルトの締め付けが適切に行われている。
		143	8	電線類の接続部が適切に処理されている。
		144	9	溶接施工上の注意事項(共通仕様書)が守られている。
		145	10	[空白]
		146	11	[空白]
		147	12	[空白]
		148	13	[空白]
		149	14	[空白]
		150	15	[空白]
<b>(林道土工工事)</b>	11	151	1	伐開・伐根作業により発生して伐開木、根株、枝条等が適切に処理されている。
		152	2	掘削面の土砂等は、乱さないように丁寧に滝き取り、適切な場所に搬出している。
		153	3	基礎地盤が急勾配の斜面では、法面の崩壊や不等沈下の防止のため段切等適切に施工している。
		154	4	盛土中の暗渠・管等の構造物のある場合は偏圧の架からないよう施工している。
		155	5	路床、排水路等は設計図書により施工・管理されており、その出来形についても適切に確認できる。
		156	6	着手前に、崩壊、湧水等を調査確認し、適切な排水対策が実施されている。
		157	7	地すべり、崩壊等のある場合は、適切な予防法により工夫され施工されている。
		158	8	掘削等により、立木等に損傷を与えず、また飛散の防止等にも注意を払って施工されている。
		159	9	道路の横断勾配、幅員・基準高、土質等について設計図書等に基づき適切に施工管理されており仕上がりも基準値を満足している。
		160	10	仮設道路、排水施設について設計図書により施工・管理され、出来形も適切に管理されている。
		161	11	[空白]
		162	12	[空白]
		163	13	[空白]
		164	14	[空白]
		165	15	[空白]
<b>(森林植栽工事)</b>	12	166	1	拵え(伐倒、刈払、枝条整理等)は適切に施工されている。
		167	2	保存木は、適切に残置されている。
		168	3	苗木の管理(検収、仮植、運搬、断幹、根の処理)は適切に施工されている。
		169	4	植栽(植穴、施肥、客土、密度、締固め等)は適切に施工されている。
		170	5	施肥(種類、施用量、施用方法等)は適切に施工されている。
		171	6	簡易施設は適切に実施されている。
		172	7	植栽密度を管理する標準地の配置は適切である。
		173	8	[空白]
		174	9	[空白]
		175	10	[空白]
		176	11	[空白]
		177	12	[空白]
		178	13	[空白]
		179	14	[空白]
		180	15	[空白]

下水道工事 13 [開削工]	181	1	マンホール用品の規格・品質がミルシートで確認できる。
	182	2	管渠の規格・品質がミルシートで確認できる。
	183	3	設計図書に基づくコンクリートの配合試験及び試験練りが行われており、適切なコンクリートの規格(強度・w/c・最大骨材粒径・塩基総量等)が確認できる。
	184	4	コンクリート打設時の必要な供試体を採取し、強度・スランプ・空気量等が確認できる。
	185	5	コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。
	186	6	施工条件及び気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ、締固時のバイブレータの機種、養生方法等、適切に行っている(寒中及び暑中コンクリート等を含む)
	187	7	締固めを適切な条件で施工しており、管の周辺に空隙が生じていない。
	188	8	混合物の温度管理が、プラント出荷時・現場到着時・舗設時等で整理・記録されている。
	189	9	管渠の接合状況が良好であることが確認できる。
	190	10	[空白]
	191	11	[空白]
	192	12	[空白]
	193	13	[空白]
	194	14	[空白]
	195	15	[空白]

下水道工事 14 [推進工]	196	1	マンホール用品の規格・品質がミルシートで確認できる。
	197	2	管渠の規格・品質がミルシートで確認できる。
	198	3	設計図書に基づくコンクリートの配合試験及び試験練りが行われており、適切なコンクリートの規格(強度・w/c・最大骨材粒径・塩基総量等)が確認できる。
	199	4	コンクリート打設時の必要な供試体を採取し、強度・スランプ・空気量等が確認できる。
	200	5	コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。
	201	6	施工条件及び気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ、締固時のバイブレータの機種、養生方法等、適切に行っている(寒中及び暑中コンクリート等を含む)
	202	7	測量及び観測結果を毎日整理し、それに基づいた施工が行われていることが確認できる。
	203	8	常に切羽及び地表面の状態を観測して施工されていることが確認できる。
	204	9	推進作業等がデータで確認できる。
	205	10	地盤改良工の施工管理状況がデータで確認できる。
	206	11	[空白]
	207	12	[空白]
	208	13	[空白]
	209	14	[空白]
	210	15	[空白]

下水道工事 15 [シールド工]	211	1	マンホール用品の規格・品質がミルシートで確認できる。
	212	2	管渠の規格・品質がミルシートで確認できる。
	213	3	設計図書に基づくコンクリートの配合試験及び試験練りが行われており、適切なコンクリートの規格(強度・w/c・最大骨材粒径・塩基総量等)が確認できる。
	214	4	コンクリート打設時の必要な供試体を採取し、強度・スランプ・空気量等が確認できる。
	215	5	コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。
	216	6	施工条件及び気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ、締固時のバイブレータの機種、養生方法等、適切に行っている(寒中及び暑中コンクリート等を含む)
	217	7	セグメントの規格・品質がミルシートで確認できる。
	218	8	溶接作業にあたり、作業員の技量確認を行っている。
	219	9	二次コンクリート打設前に、付着物除去のための十分な水洗清掃を行っていることが確認できる。
	220	10	常に切羽及び地表面の状態を観察して施工されていることが確認できる。
	221	11	シールド推進作業等がデータで確認できる。
	222	12	裏込め注入状況がデータで確認できる。
	223	13	地盤改良工の施工管理状況がデータで確認できる。
	224	14	[空白]
	225	15	[空白]

工事成績採点の審査項目別運用表

工種	
----	--

〔記入方法〕 該当する項目の  にマークを記入する。

検査員

審査項目	細別	工種	a	b	c	d
			仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い。		他の事項に該当しない場合	仕上げが悪く、全体的に美観が悪い。
3. 出来形及び出来ばえ	出来ばえ	01基礎工工事(地盤改良等を含む) <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 土工関係の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 端部、天端仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録簿等から不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる。  <input type="checkbox"/> 該当項目無し			該当 3 項目以上 …… a 該当 2 項目 …… b 該当 1 項目 …… c 該当項目無し …… d
		02土工工事(盛土、築堤等工事) <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 端部処理が良い。 <input type="checkbox"/> 構造物へのすりつけ等が良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。  <input type="checkbox"/> 該当項目無し			該当 4 項目以上 …… a 該当 3 項目 …… b 該当 2 項目 …… c 該当 1 項目 …… d 該当項目無し …… d
		03土工工事(切土工工事) <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 規定された勾配が確保されている。 <input type="checkbox"/> 法面の浮石除去等、表面が適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> 法面勾配の変化部には干渉部等を設け、適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> 施工面の木根等が確実に施工されている。 <input type="checkbox"/> 施工面には滞水防止等の処理が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 関係構造物等との取り合いが適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 残土等は適切に処理されている。 <input type="checkbox"/> 該当項目無し			該当 6 項目以上 …… a 該当 4 項目 …… b 該当 3 項目 …… c 該当 2 項目以下 …… d 該当項目無し …… d
		04コンクリート構造物・砂防・トンネル工事 <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> コンクリート構造物の肌が良い。 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 天端仕上げ、端部仕上げ等が良い。 <input type="checkbox"/> クラックがない。 <input type="checkbox"/> 漏水がない。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。  <input type="checkbox"/> 該当項目無し			該当 5 項目以上 …… a 該当 4 項目 …… b 該当 3 項目 …… c 該当 2 項目以下 …… d 該当項目無し …… d

「木製型枠」の見栄えについては、一般型枠と比較するのではなく、木製型枠を使用した場合において、よくできているかできていないかの観点から評価すること。

工事成績採点の審査項目別運用表

工種	
----	--

〔記入方法〕 該当する項目の にレマークを記入する。

検査員

審査項目	細別	工種	a	b	c	d
			仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い。	他の事項に該当しない場合	仕上げが悪く、全体的に美観が悪い。	
3. 出来形及び出来ばえ	出来ばえ	05護岸・根固・水制工事 	<input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 材料のかみ合わせが良い、またはクラックがない。 <input type="checkbox"/> 天端、端部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 既設構造物とのすりつけが良い。  <input type="checkbox"/> 該当項目無し			該当 3 項目以上 …… a 該当 2 項目 …… b 該当 1 項目 …… c 該当項目無し …… d
		06地すべり工事(抑止杭・集水井戸工事含む) 	<input type="checkbox"/> 地山との取り合いが良い。 <input type="checkbox"/> 天端、端部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録簿から不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。  <input type="checkbox"/> 該当項目無し			該当 3 項目以上 …… a 該当 2 項目 …… b 該当 1 項目 …… c 該当項目無し …… d
		07法面工事 	<input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 植生、吹き付け等の状態が均一である。 <input type="checkbox"/> 端部処理が良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。  <input type="checkbox"/> 該当項目無し			該当 3 項目以上 …… a 該当 2 項目 …… b 該当 1 項目 …… c 該当項目無し …… d
		08鋼橋工事 	<input type="checkbox"/> 表面に補修箇所がない。 <input type="checkbox"/> 部材表面に傷、錆がない。 <input type="checkbox"/> 溶接に均一性がある。 <input type="checkbox"/> 塗装に均一性がある。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。  <input type="checkbox"/> 該当項目無し			該当 4 項目以上 …… a 該当 3 項目 …… b 該当 2 項目 …… c 該当 1 項目 …… d 該当項目無し …… d

工事成績採点の考査項目別運用表

工種	
----	--

〔記入方法〕 該当する項目の にレマークを記入する。

検査員

考査項目	細別	工種	a	b	c	d
			仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い。		他の事項に該当しない場合	仕上げが悪く、全体的に美観が悪い。
3. 出来形及び出来ばえ	出来ばえ	09コンクリート橋工事(PC / RCを対象) <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> コンクリート構造物の肌が良い。 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 天端仕上げ、端部仕上げ等が良い。 <input type="checkbox"/> 支承部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> クラックがない。 <input type="checkbox"/> 漏水がない。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 <input type="checkbox"/> 該当項目無し			該当 6 項目以上 …… a 該当 4 項目 …… b 該当 3 項目 …… c 該当 2 項目以下 …… d 該当項目無し …… d
		10舗装工事 <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 舗装の平坦性が良い。 <input type="checkbox"/> 構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 端部処理が良い。 <input type="checkbox"/> 構造物へのすりつけ等が良い。 <input type="checkbox"/> 雨水処理が良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。  <input type="checkbox"/> 該当項目無し			該当 5 項目以上 …… a 該当 4 項目 …… b 該当 3 項目 …… c 該当 2 項目以下 …… d 該当項目無し …… d
		11植栽工事 <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 樹木の活着状況が良い。 <input type="checkbox"/> 支柱の取り付けがきめ細かく施工されている。 <input type="checkbox"/> 支柱の取り付けが堅固である。 <input type="checkbox"/> 植栽帯の全体的な美観が良い。  <input type="checkbox"/> 該当項目無し			該当 3 項目以上 …… a 該当 2 項目 …… b 該当 1 項目 …… c 該当項目無し …… d
		12防護柵(網)工事 <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 端部処理が良い。 <input type="checkbox"/> 部材表面に傷、錆がない。 <input type="checkbox"/> 既設構造物とのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> きめ細やかな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。  <input type="checkbox"/> 該当項目無し			該当 5 項目以上 …… a 該当 4 項目 …… b 該当 3 項目 …… c 該当 2 項目以下 …… d 該当項目無し …… d

工事成績採点の考査項目別運用表

工種	
----	--

検査員

〔記入方法〕 該当する項目の 〇 にレマークを記入する。

考査項目	細別	工種	a	b	c	d
			仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い。		他の事項に該当しない場合	仕上げが悪く、全体的に美観が悪い。
3. 出来形及び出来ばえ	出来ばえ	13標識工事 	<input type="checkbox"/> 設置位置に配慮がある。 <input type="checkbox"/> 標識の向き、角度、支柱の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 標識板、支柱に変色がない。 <input type="checkbox"/> 支柱基礎の埋め戻し等が入念に施工されている。 <input type="checkbox"/> 全体的な取扱いがしやすい。  <input type="checkbox"/> 該当項目無し			該当 4 項目以上 …… a 該当 3 項目 …… b 該当 2 項目 …… c 該当 1 項目 …… d 該当項目無し …… d
		14区画線工事 	<input type="checkbox"/> 塗料の塗布の均一性、視認性が良い。 <input type="checkbox"/> 接着状態が良い。 <input type="checkbox"/> 清掃が入念に実施されている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。  <input type="checkbox"/> 該当項目無し			該当 4 項目以上 …… a 該当 3 項目 …… b 該当 2 項目 …… c 該当 1 項目 …… d 該当項目無し …… d
		15維持修繕工事 	<input type="checkbox"/> 小構造物にも細心の注意が払われている。 <input type="checkbox"/> きめ細かな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 既設構造物とのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。  <input type="checkbox"/> 該当項目無し			該当 3 項目以上 …… a 該当 2 項目 …… b 該当 1 項目 …… c 該当項目無し …… d
		16塗装工事(工場塗装を除く) 	<input type="checkbox"/> 塗装の均一性が良い。 <input type="checkbox"/> 細部まできめ細かな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 補修箇所がない。 <input type="checkbox"/> ケレンの施工状況が良好である。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。  <input type="checkbox"/> 該当項目無し			該当 4 項目以上 …… a 該当 3 項目 …… b 該当 2 項目 …… c 該当 1 項目 …… d 該当項目無し …… d

工事成績採点の審査項目別運用表

工種	
----	--

〔記入方法〕 該当する項目の  にレマークを記入する。

検査員

審査項目	細別	工種	a	b	c	d
			仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い。		他の事項に該当しない場合	仕上げが悪く、全体的に美観が悪い。
3. 出来形及び出来ばえ	出来ばえ	17港湾築造工事(海岸築造工事含む) <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 構造物等の通りが良い <input type="checkbox"/> 施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる。 <input type="checkbox"/> 構造物等の表面及び端部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> きめ細やかな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。  <input type="checkbox"/> 該当項目無し			該当 4 項目以上 …… a 該当 3 項目 …… b 該当 2 項目 …… c 該当 1 項目 …… d 該当項目無し …… d
		18港湾浚渫工事(地盤改良工事含む) <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 規定された水深・勾配又は改良深度等が確保されている。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる。 <input type="checkbox"/> 施工後の表面及び底面等の全体的な仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 浚渫及び盛上がり等の土砂が適切に処理されている。  <input type="checkbox"/> 該当項目無し			該当 3 項目以上 …… a 該当 2 項目 …… b 該当 1 項目 …… c 該当項目無し …… d
		19ほ場整備工事 <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 整地仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 首農に十分配慮された施行がなされている。 <input type="checkbox"/> 水路や道路の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 法面仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 雨水処理が良い。 <input type="checkbox"/> 吸水渠、集水渠、水閘、排水口の配置が良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 <input type="checkbox"/> 該当項目無し			該当 6 項目以上 …… a 該当 4 項目 …… b 該当 3 項目 …… c 該当 2 項目以下 …… d 該当項目無し …… d
		20水路等コンクリート二次製品設置工事 <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 土工の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 土工の構造物等へのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 天端仕上げ、端部仕上げ等が良い。 <input type="checkbox"/> 製品のかみ合わせが良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。  <input type="checkbox"/> 該当項目無し			該当 5 項目以上 …… a 該当 4 項目 …… b 該当 3 項目 …… c 該当 2 項目以下 …… d 該当項目無し …… d

工事成績採点の審査項目別運用表

工種	
----	--

[記入方法] 該当する項目の にレマークを記入する。

検査員

審査項目	細別	工種	a	b	c	d
			仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い。	他の事項に該当しない場合	仕上げが悪く、全体的に美観が悪い。	
3. 出来形及び出来ばえ	出来ばえ	21管水路工事(パイプライン)	<input type="checkbox"/> 管の通りがよい。 <input type="checkbox"/> 付帯コンクリート構造物の肌が良い。 <input type="checkbox"/> 付帯コンクリート構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 付帯コンクリート構造物にクラックがない。 <input type="checkbox"/> 舗装復旧面と既設舗装面との取り合わせが良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。  <input type="checkbox"/> 該当項目無し			該当 5 項目以上 …… a 該当 4 項目 …… b 該当 3 項目 …… c 該当 2 項目以下 …… d 該当項目無し …… d
		22林道工事(砂利道)	<input type="checkbox"/> 切取・盛土法面の仕上げが良く、規程された法勾配が確保されている。 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物等の肌が良い。 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の天端仕上げ、端部仕上げ等が良く、地山とのすり付けが良い。 <input type="checkbox"/> 植生、吹付け等の状態が均一である。 <input type="checkbox"/> 路面仕上げ、敷砂利が良好に施行されており路面状況が良い。 <input type="checkbox"/> 排水施設の施行が良好である。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。 <input type="checkbox"/> 該当項目無し			該当 6 項目以上 …… a 該当 4 項目 …… b 該当 3 項目 …… c 該当 2 項目以下 …… d 該当項目無し …… d
		23機械設備	<input type="checkbox"/> 仕上状態が良く、全体的な美観に優れている。 <input type="checkbox"/> 主設備、関連設備、操作制御設備が全体的に統制されており、運転操作性が優れている。 <input type="checkbox"/> 異常な振動、騒音がなく、動きもスムーズで、総合的な機能、運転性能が優れている。 <input type="checkbox"/> 公共物としての安全、環境、維持管理等への配慮が良い。 <input type="checkbox"/> 溶接、塗装、組立等細部に渡る配慮が良い。  <input type="checkbox"/> 該当項目無し			該当 4 項目以上 …… a 該当 3 項目 …… b 該当 2 項目 …… c 該当 1 項目 …… d 該当項目無し …… d
		24電気通信・設備工事 照明設備工事 その他類似工事含む	<input type="checkbox"/> 構造物等にきめ細かな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 公共物としての安全、環境、維持管理への配慮が良い。 <input type="checkbox"/> 構造物とのすり付けが良い。 <input type="checkbox"/> 製作上の補修痕跡が無い。 <input type="checkbox"/> 全体的な取り扱いがしやすい。  <input type="checkbox"/> 該当項目無し			該当 4 項目以上 …… a 該当 3 項目 …… b 該当 2 項目 …… c 該当 1 項目 …… d 該当項目無し …… d

別紙工事成績採点の審査項目別運用表

工事成績採点の審査項目別運用表

工種	
----	--

[記入方法] 該当する項目の にレマークを記入する。

検査員

審査項目	細別	工種	a	b	c	d
			仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い。		他の事項に該当しない場合	仕上げが悪く、全体的に美観が悪い。
3. 出来形及び出来ばえ	出来ばえ	25建築工事(新築)	<input type="checkbox"/> きめ細かな施工がなされ取り合いの納まりや端部まで仕上がりが良い。 <input type="checkbox"/> 関連工事との調整がなされ全体に調和が良い仕上げである。 <input type="checkbox"/> 使い勝手や使用者の安全に対する配慮が適切である。 <input type="checkbox"/> 仕上がりの状態が良好で色調が均一で色むら等がない。 <input type="checkbox"/> 外構を含め全体的な美観が良好である。  <input type="checkbox"/> 該当項目無し			該当 4 項目以上 …… a 該当 3 項目 …… b 該当 2 項目 …… c 該当 1 項目 …… d 該当項目無し …… d
		26建築工事(改修)	<input type="checkbox"/> きめ細かな施工がなされ取り合いの納まりや端部まで仕上がりが良い。 <input type="checkbox"/> 既存部分や関連設備との調整がなされ全体に調和が良い仕上げである。 <input type="checkbox"/> 使い勝手や使用者の安全に対する配慮が適切である。 <input type="checkbox"/> 仕上がりの状態が良好である。  <input type="checkbox"/> 該当項目無し			該当 4 項目以上 …… a 該当 3 項目 …… b 該当 2 項目 …… c 該当 1 項目 …… d 該当項目無し …… d
		27上記以外の工事・合併工事	<input type="checkbox"/> 理由: <input type="checkbox"/> 理由: <input type="checkbox"/> 理由: <input type="checkbox"/> 理由: <input type="checkbox"/> 理由:	該当工種からの考察事項で審査し、最大審査項目は5項目とする。		該当 4 項目以上 …… a 該当 3 項目 …… b 該当 2 項目 …… c 該当 1 項目 …… d 該当項目無し …… d
		11-1ポット苗植栽工事	<input type="checkbox"/> 樹木の活着状況が良い。 <input type="checkbox"/> 支柱の傾きまたは柵の天端の並びがよい。 <input type="checkbox"/> ポット苗の植付け間隔に均整が取れている。 <input type="checkbox"/> 表土覆工が隙間なくていねいに施工されている。 <input type="checkbox"/> 植栽帯の全体的な美観が良い。  <input type="checkbox"/> 該当項目無し			該当 4 項目以上 …… a 該当 3 項目 …… b 該当 2 項目 …… c 該当 1 項目 …… d 該当項目無し …… d

工事成績採点の審査項目別運用表

工種	
----	--

〔記入方法〕 該当する項目の にレマークを記入する。

検査員

審査項目	細別	工種	a	b	c	d
			仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い。		他の事項に該当しない場合	仕上げが悪く、全体的に美観が悪い。
3. 出来形及び出来ばえ	出来ばえ	50補強土壁工事 	<input type="checkbox"/> 壁面材のかみ合わせや仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 地山や既設構造物等へのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> 壁面の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 天端仕上げ、端部仕上げ等が良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。  <input type="checkbox"/> 該当項目無し			該当 4 項目以上 …… a 該当 3 項目 …… b 該当 2 項目 …… c 該当 1 項目 …… d 該当項目無し …… d
		51柵工、筋工、伏工工事 	<input type="checkbox"/> とおりがよい。 <input type="checkbox"/> 材料の連結、かみ合わせがよい。 <input type="checkbox"/> 構造物へのすりつけがよい。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。  <input type="checkbox"/> 該当項目無し			該当 3 項目以上 …… a 該当 2 項目 …… b 該当 1 項目 …… c 該当項目無し …… d
		52木材木製品工事 	<input type="checkbox"/> 通りがよく、バランスが保たれている。 <input type="checkbox"/> 金具等規格にあったものが使用され統一性がよい。 <input type="checkbox"/> 形状・寸法等が確保され統一性がよい。 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物へのすり付け等がよい。 <input type="checkbox"/> 地山への密着性が確保され仕上げがよい。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。  <input type="checkbox"/> 該当項目無し			該当 5 項目以上 …… a 該当 4 項目 …… b 該当 3 項目 …… c 該当 2 項目以下 …… d 該当項目無し …… d
		53溪間(山復)工事 	<input type="checkbox"/> 地山への密着性が確保され仕上げがよい。 <input type="checkbox"/> 通りがよく、バランスが保たれている。 <input type="checkbox"/> 材料の連結、かみ合わせがよい。 <input type="checkbox"/> 端部処理が良い。 <input type="checkbox"/> 構造物へのすりつけ等が良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。  <input type="checkbox"/> 該当項目無し			該当 5 項目以上 …… a 該当 4 項目 …… b 該当 3 項目 …… c 該当 2 項目以下 …… d 該当項目無し …… d

工事成績採点の審査項目別運用表

工種	
----	--

検査員

〔記入方法〕 該当する項目の 〇 にレマークを記入する。

審査項目	細別	工種	a	b	c	d
			仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い。	他の事項に該当しない場合	仕上げが悪く、全体的に美観が悪い。	
3. 出来形及び出来ばえ	出来ばえ	54フィルダム・ため池工事 	<input type="checkbox"/> 土工の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 土工の構造物へのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> 吹付け(植生、コンクリート等)の状態が均一である。 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の肌が良い。 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の通りが良い。  <input type="checkbox"/> 該当項目無し	<input type="checkbox"/> 天端仕上げ、端部仕上げ等が良い。 <input type="checkbox"/> クラックがない。 <input type="checkbox"/> 漏水がない。 <input type="checkbox"/> 施設の通りが良い。(排水側溝、フェンス等) <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。	該当 9 項目以上 …… a 該当 6 項目 …… b 該当 3 項目 …… c 該当 2 項目以下 …… d 該当項目無し …… d	
		55落石防止網工事 	<input type="checkbox"/> ロープ、ネット等のかみ合わせや仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 地山や既設構造物等へのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> 設置面の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 天端仕上げ、端部仕上げ等が良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。  <input type="checkbox"/> 該当項目無し	該当 4 項目以上 …… a 該当 3 項目 …… b 該当 2 項目 …… c 該当 1 項目 …… d 該当項目無し …… d		
		56軽量盛土工事 	<input type="checkbox"/> 壁面材のかみ合わせや仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 地山や既設構造物等へのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> 壁面の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 天端仕上げ、端部仕上げ等が良い。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。  <input type="checkbox"/> 該当項目無し	該当 4 項目以上 …… a 該当 3 項目 …… b 該当 2 項目 …… c 該当 1 項目 …… d 該当項目無し …… d		
		57特別作成工事 	<input type="checkbox"/> [空白] <input type="checkbox"/> [空白] <input type="checkbox"/> [空白] <input type="checkbox"/> [空白] <input type="checkbox"/> [空白]  <input type="checkbox"/> [空白]	該当 4 項目以上 …… a 該当 3 項目 …… b 該当 2 項目 …… c 該当 1 項目 …… d 該当項目無し …… d		

出来ばえ 特別作成工事の工種と評価対象項目一覧

工種	評価対象項目
<b>(橋梁等補強補修工事)</b>	1 1 表面に傷や補修箇所がない。
	2 2 小構造物にも細心の注意が払われている。
	3 3 きめ細かな施工がなされている。
	4 4 既設構造物とのすりつけが良い。
	5 5 全体的な美観が良い。
<b>(取壊し工事)</b>	6 1 きめ細やかな施工がされている。
	7 2 既存部分への影響が最小限に抑えられている。
	8 3 既存部分や関連設備との調整取り合せがなされている。
	9 4 取壊し後の整地等仕上がりの状態が良好である。
	10 5 取壊し対象(リサイクル材、産業廃棄物等)の散乱等がなく処理が適切である。
<b>(仮設工事)</b>	11 1 鋼矢板・親杭の通りが良い。
	12 2 覆工板にがたつきがない。
	13 3 鋼矢板のかみ合わせ等不良部分がない。
	14 4 床付け面の仕上げがよい。
	15 5 全体的な美観が良い。
<b>(電線共同溝工事 (管路布設段階))</b>	16 1 管路の割れ、カケがない。
	17 2 継ぎ手面にパッキンの設置が確実になされている。
	18 3 管路間の目違い、段差が少ない。
	19 4 管路継ぎ手部ボルトの締め付け状況がよい。
	20 5 全体的な美観が良い。
<b>(共同溝シールド工事)</b>	21 1 R Cセグメントの割れ・カケがない。
	22 2 継ぎ手面の防水が確実になされている。
	23 3 セグメント間の目違い、段差が少ない。
	24 4 ボルトの締め付け状況がよい。
	25 5 全体的な美観が良い。
<b>(上水道工事)</b>	26 1 管渠の通りがよい。
	27 2 弁筐等の仕上げがよい。
	28 3 クラックがない。
	29 4 漏水がない。
	30 5 全体的な美観がよい。
<b>(水管橋)</b>	31 1 表面に傷、錆、補修箇所がない。
	32 2 溶接、塗装組立の均一性が良い。
	33 3 管の通りがよい。
	34 4 天端仕上げ、端部仕上げがよい。(コンクリート構造物を含む。)
	35 5 全体的な美観が良い。(コンクリート等にクラックもない。)

<u>(農林等電気通信設備)</u>	36	1	構造物等にきめ細やかな施工がなされている。
	37	2	公共物としての安全、環境、維持管理等への配慮が良い。
	38	3	構造物へのすりつけがよい。
	39	4	製作上の補修痕跡がない。
	40	5	全体的な取扱いがしやすい。
<u>(農林等施設機械設備 (用排水ポンプ・構成付属設備))</u>	41	1	主設備、関連設備等にきめ細やかな施工がなされている。
	42	2	溶接、塗装、組み立ての均一性がよい。
	43	3	製作上の補修痕跡がない。
	44	4	全体的な取扱いがしやすい。
	45	5	仕上状態が良く、全体的な美観に優れている。
<u>(農林等施設機械設備 (除塵設備・構成付属設備))</u>	46	1	主設備、関連設備等にきめ細やかな施工がなされている。
	47	2	溶接、塗装、組み立ての均一性がよい。
	48	3	製作上の補修痕跡がない。
	49	4	全体的な取扱いがしやすい。
	50	5	仕上状態が良く、全体的な美観に優れている。
<u>(林道土工工事)</u>	51	1	切土・盛土勾配が確保され法面の仕上げがよい。
	52	2	道路の形状(綿形、拡幅、縦、横断勾配、土側溝)がよい。
	53	3	構造物へのすりつけ及び良質土砂等の流用状況がよい。
	54	4	土工の仕上げがよく、残土処理等が適切である。
	55	5	全体的な美観が良い。
<u>(森林植栽工事)</u>	56	1	植栽木の活着状況が良い。
	57	2	植栽地の全体的な美観が良い。
	58	3	枝条等は等高線上に適切に整理されている。
	59	4	植栽木の配植が良い。
	60	5	簡易施設は適切で美観が良い。
<u>(下水道工事)</u>	61	1	通りがよい。
	62	2	漏水がない。
	63	3	クラックがない。
	64	4	残土等が適切に処理され、マンホール天端と路面とのすりつけが良い。
	65	5	マンホールのインバートの仕上げが良い。

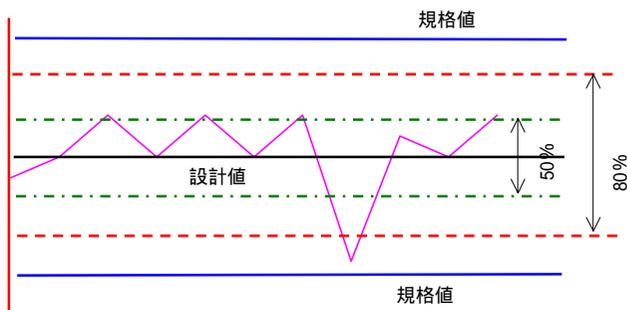
## 別紙 - 2

### 記入方法及び留意事項

#### 1. 出来形及び品質のばらつき考え方

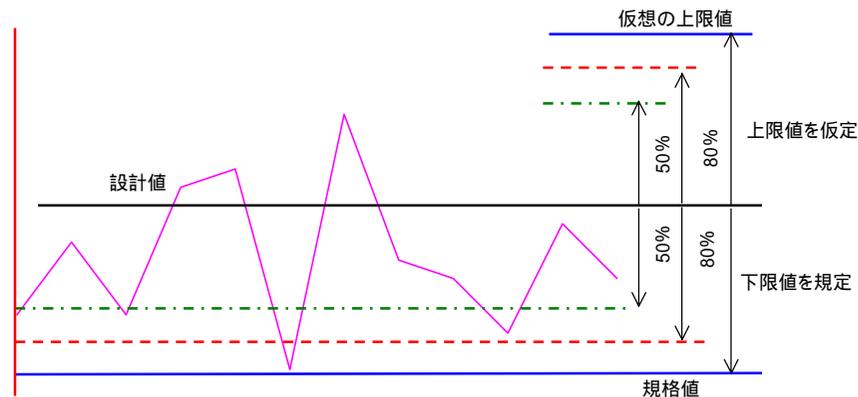
「管理図の場合」

(上・下限値がある場合)



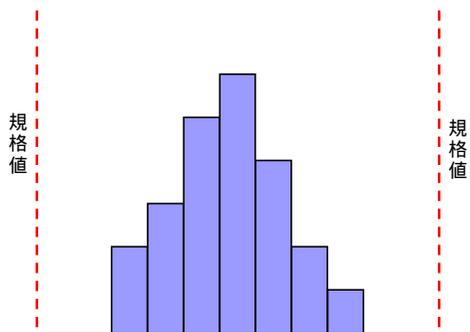
(下限値のみの場合)

上限値のない場合のばらつきの考え方は、下限値と同様な値があるものと仮定しばらつきの%を考慮する

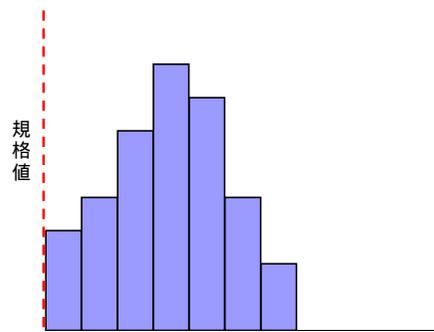


「度数表または、ヒストグラムの場合」

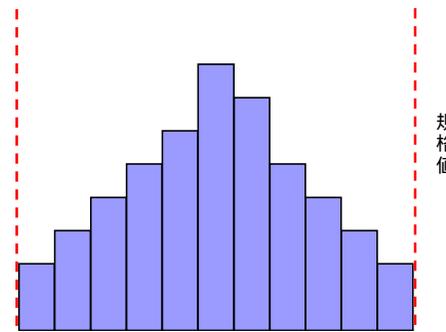
ばらつきが少ない



ばらついている



ばらつきが大きい



#### 2. 多工種複合工事の取り扱い

- (1) 主たる工種で評定する。なお、多工種で評定対象が重要な場合はこの限りではない。  
(主たる工種の選択は、工事費に占める割合が70%以上の工種とする。それ以下の場合は、上位2工種で評価して、低い評価の工種で評定する。)
- (2) コンクリート橋は、プレテンション桁等、工場で製作される構造物も対象とする。
- (3) 上記等に該当しない評定は、「合併工事」の工種を活用する。

#### 3. コンクリート構造物のクラックについて

- (1) クラックが発生した構造物では「進行性または有害なクラックがなく、発生したクラックに対しては有識者等の意見に基づく処置をしている」等が見られたら、c 評価とする。
- (2) 「進行性または有害なクラックがある」場合で無処理の場合は、状況に応じて、d または e 評価とする。

#### 4. その他

「4. 高度技術」、「5. 創意工夫」、「6. 社会性等」は、請負者から提出された実施状況に関する書類を活用して、評定を行う。